

世界的すきま発想。

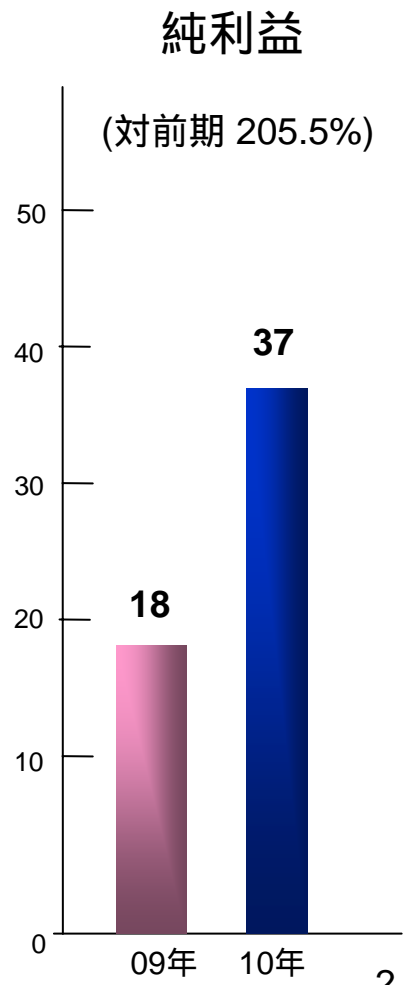
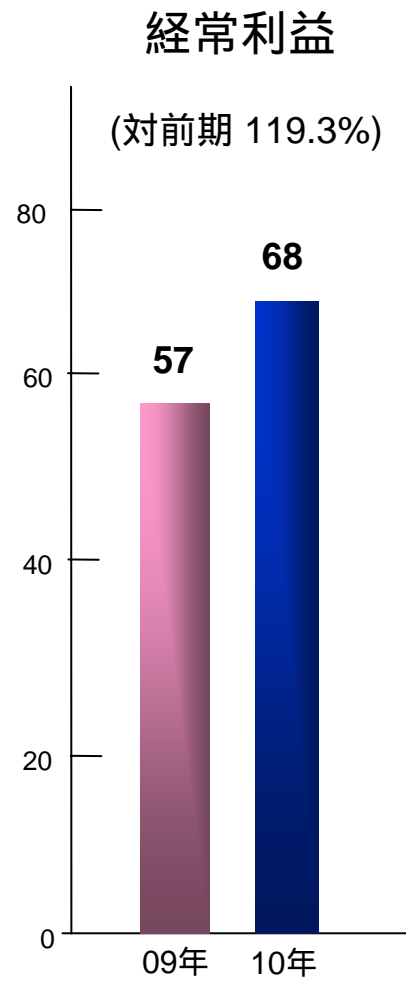
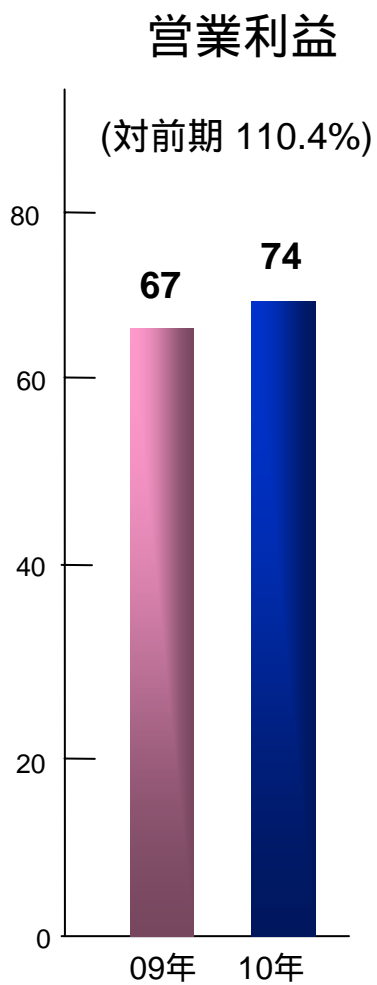
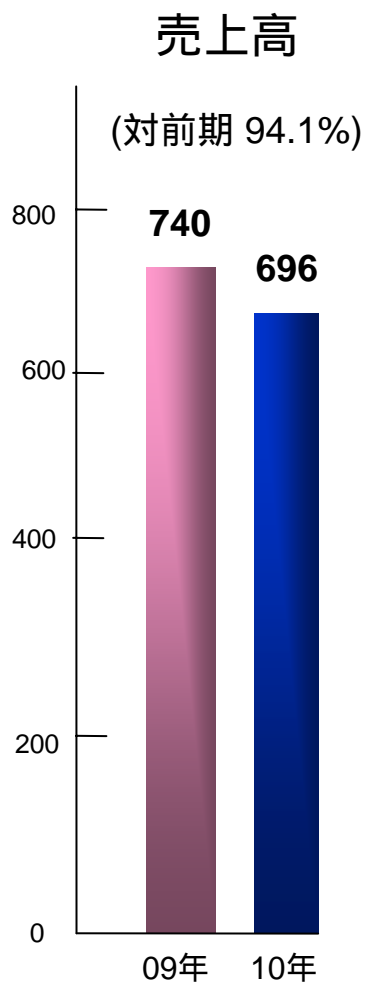


2010年5月期 第2四半期
決算説明会

平成21年12月25日

2010年5月期 第2四半期業績

連結

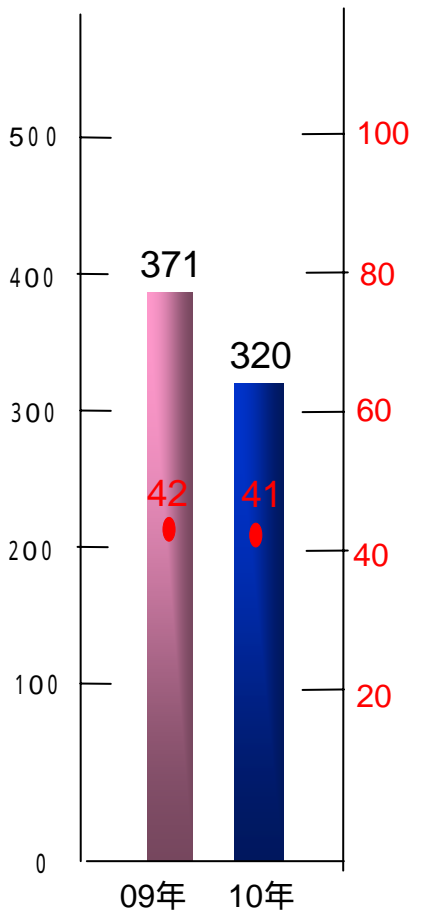


2010年5月期 第2四半期業績

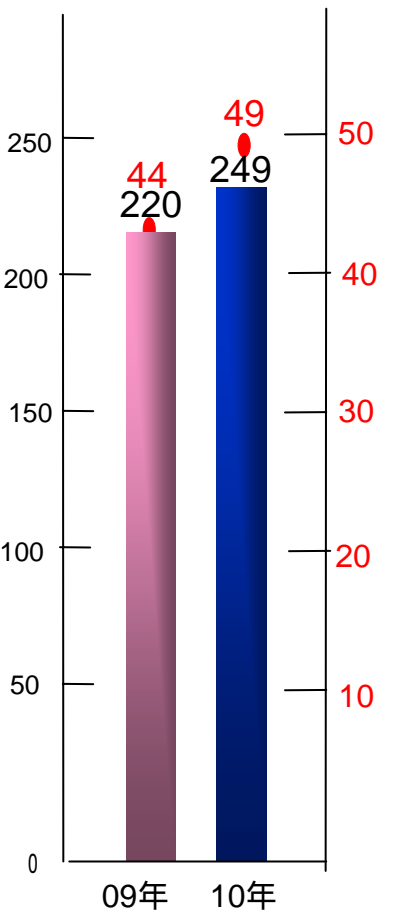


事業別

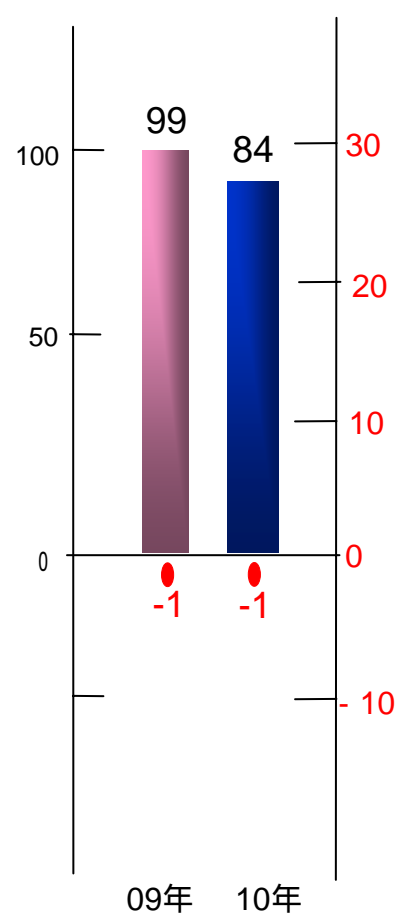
機能化学品
 売り上げ 51億
 営業利益 1億



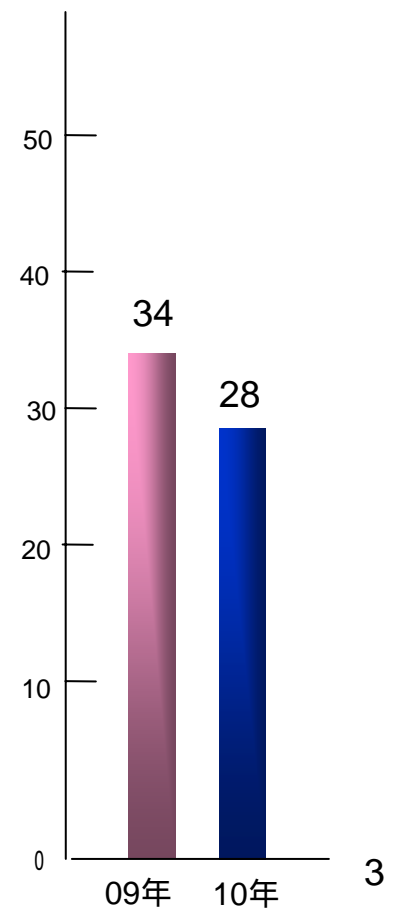
医薬
 売り上げ 29億
 営業利益 5億



セイフティシステムズ
 売り上げ 15億
 営業利益 0億



アグロ
 売り上げ 6億



第2四半期までの状況

(外部要因) 半導体・デジタル家電・自動車の回復

- ・前年第3・第4四半期の急激な落込みの反動
- ・政府の財政支援

(内部要因)

- ・医薬事業のがん関連GE戦略の成功
- ・事業構造転換の成功

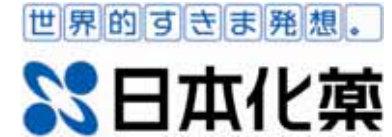
不採算事業の整理、固定費削減

損益分岐点引下げ

在庫圧縮

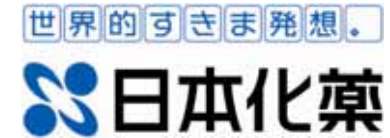
1. 省エネルギー・省資源・環境対応型
産業構造への転換
2. 新興国中心の経済成長
3. 従来の技術偏重による差別化から
コスト志向、コモディティ化経済への変化

日本化薬の変化



1. **競争力の強い製品**
(自社の得意な技術、スキル、経営資源を用いた製品)
を中心とした事業構造に変え、競争力の無い製品から撤退する。
2. **当社の得意な技術、スキル、経営資源を発展させる手段として、**
技術融合を一層促進させる。
3. 『世界的すきま発想。』 巨大企業が狙わないか
又は狙って進入してきても我々が十分戦える市場で勝負する。

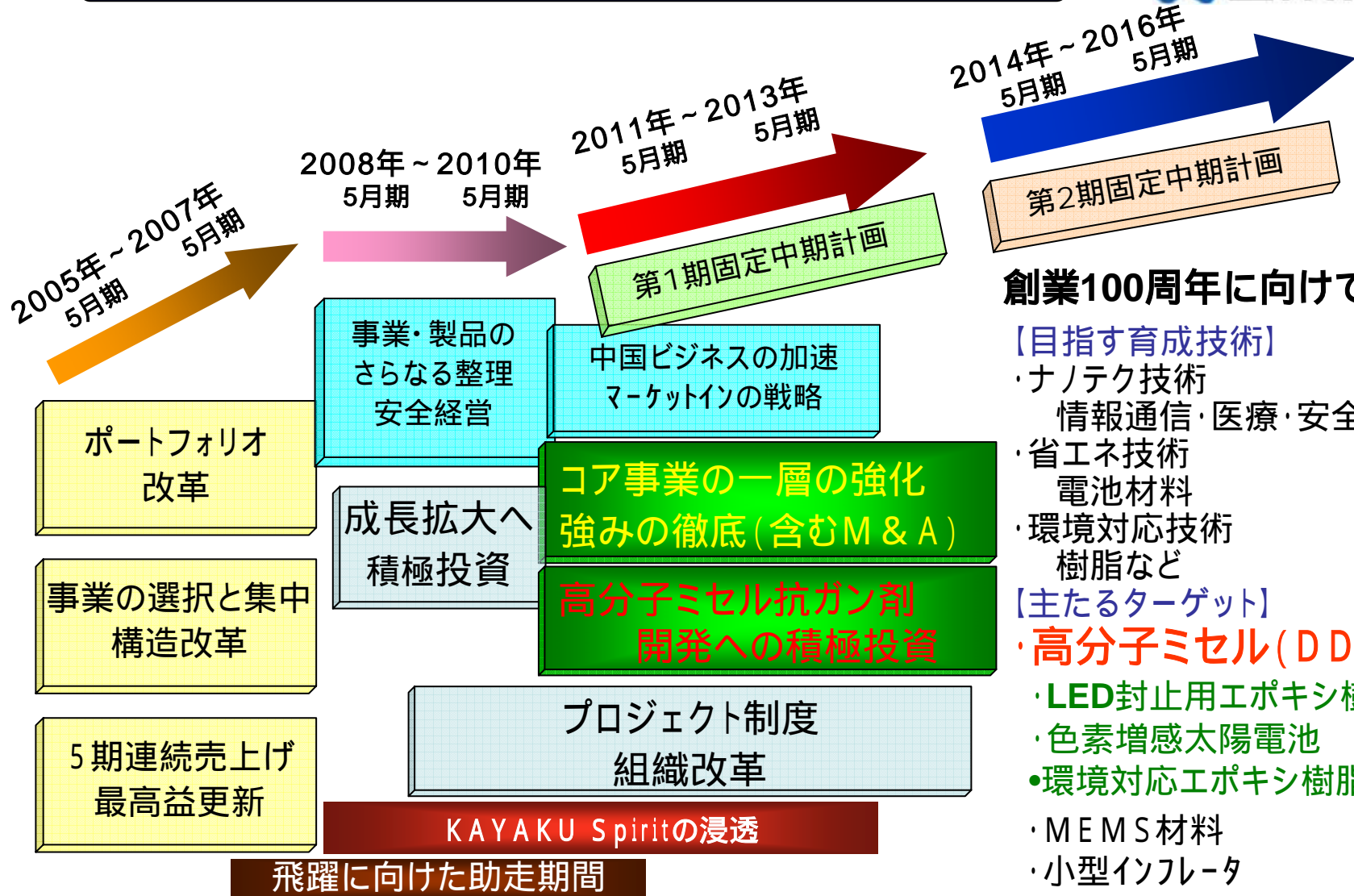
日本化薬の変化



1. **機能化学品事業**（環境・省エネルギー分野へのシフト）
LED封止用脂環式エポキシ樹脂、有機半導体材料
色素増感太陽電池
2. **医薬事業**（がん関連分野のより一層の強化）
血管塞栓物質の導入、アパジコン（膀胱がん治療薬）の導入
3. **セイフティシステムズ事業**（中国、メキシコでの生産開始）
グローバル、特に今後市場拡大が見込まれる地域での生産強化
4. **不採算品の整理、コスト競争力強化のための製造、販売移管**

連携と融合の成長シナリオ

世界的すきま発想。



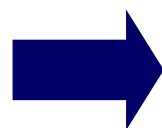
CSR(企業の社会的責任)の遂行

日本化薬の中期目標

世界的すきま発想。



2013年5月期に **ROE 10%** を達成する



売上高	1800億円
営業利益	180億円

2010年5月期予想は、売上高 1,400億 営業利益 140億円 純利益 75億円

世界的すきま発想。



2010年5月期第2四半期
決算説明会

平成21年12月25日

目次

世界的すきま発想。



上半期 実績	13	下半期計画	33
連結損益	14	連結損益	34
単体損益	15	半期業績推移	35
業績確保の要因	16	連結売上高・営業利益推移(セグメント別)	36
医薬事業の堅調	17	連結売上高・営業利益推移(会社別)	37
急減速事業の回復	18	連結営業利益推移(セグメント別)	38
売上総利益率の改善	19	セグメント別売上高・営業利益推移	
通常経費の抑制	20	機能化学品事業本部	39
営業外損益 & 特別損益	21	医薬事業本部	40
棚卸資産の削減と平準化	22	セイフティシステムズ事業本部	41
手元資金の水準を維持	23	その他	42
連結売上高・営業利益推移(セグメント別)	24	年間業績予想	43
連結売上高・営業利益推移(会社別)	25	連結損益	44
連結売上高差異(対前年同期 & 対前期)	26	連結売上高・営業利益推移(セグメント別)	45
連結営業利益推移(セグメント別)	27	連結営業利益推移(会社別)	46
セグメント別売上高・営業利益推移		連結営業利益推移(セグメント別)	47
機能化学品事業本部	28	年間業績推移	48
医薬事業本部	29		
セイフティシステムズ事業本部	30		
その他	31	医薬品新製品開発状況	49
連結貸借対照表	32		

世界的すきま発想。



2010年5月期上半期 業績実績

2010年5月期上半期 連結損益

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

	実績		前年同期 差異額
	H20上	H21上	
売上高	740	696	44
売上品原価	481	421	60
%	65.0%	60.4%	
売上総利益	259	275	16
販管費	192	202	10
営業利益	67	74	6
営業外損益	-11	-5	5
経常利益	57	68	11
特別損益	-27	-3	24
税引前利益	30	66	35
法人税等	13	28	15
少数株主利益	-1	1	2
当期純利益	18	37	19

予想	
当初	修正
655	680
50	70
50	70
21	35

減収なるも増益を確保

2010年5月期上半期 単体損益

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

	実績		前年同期 差異額
	H20上	H21上	
売上高	510	516	5
売上品原価	316	290	26
%	61.8%	56.2%	
売上総利益	195	226	31
販管費	146	162	16
営業利益	49	64	15
営業外損益	-1	1	1
経常利益	48	65	17
特別損益	-2	-2	0
税引前利益	46	62	17
法人税等	14	20	6
当期純利益	32	42	10

予想	
当初	修正
480	500
44	66
45	66
26	42

増収・増益で業績の牽引役

業績確保の要因

世界的すきま発想。



- ▶ 医薬事業の堅調と、急減速事業の回復
- ▶ 売上総利益率の改善
- ▶ 通常経費の抑制
- ▶ 営業外損失、特別損失の減少
- ▶ 棚卸資産の削減及び平準化
- ▶ 手元資金の水準を維持

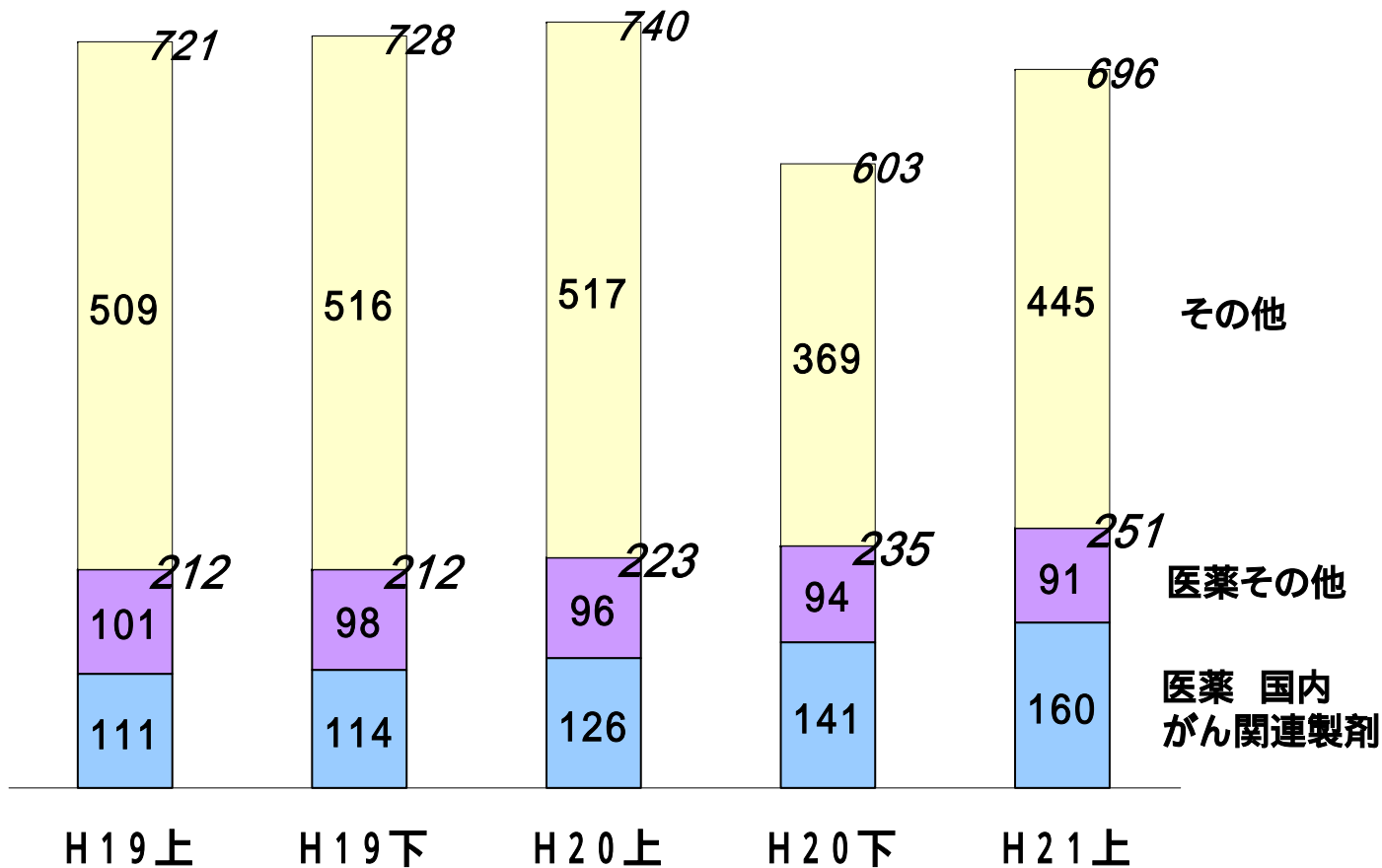


医薬事業の堅調

世界的すきま発想。



(単位:億円)

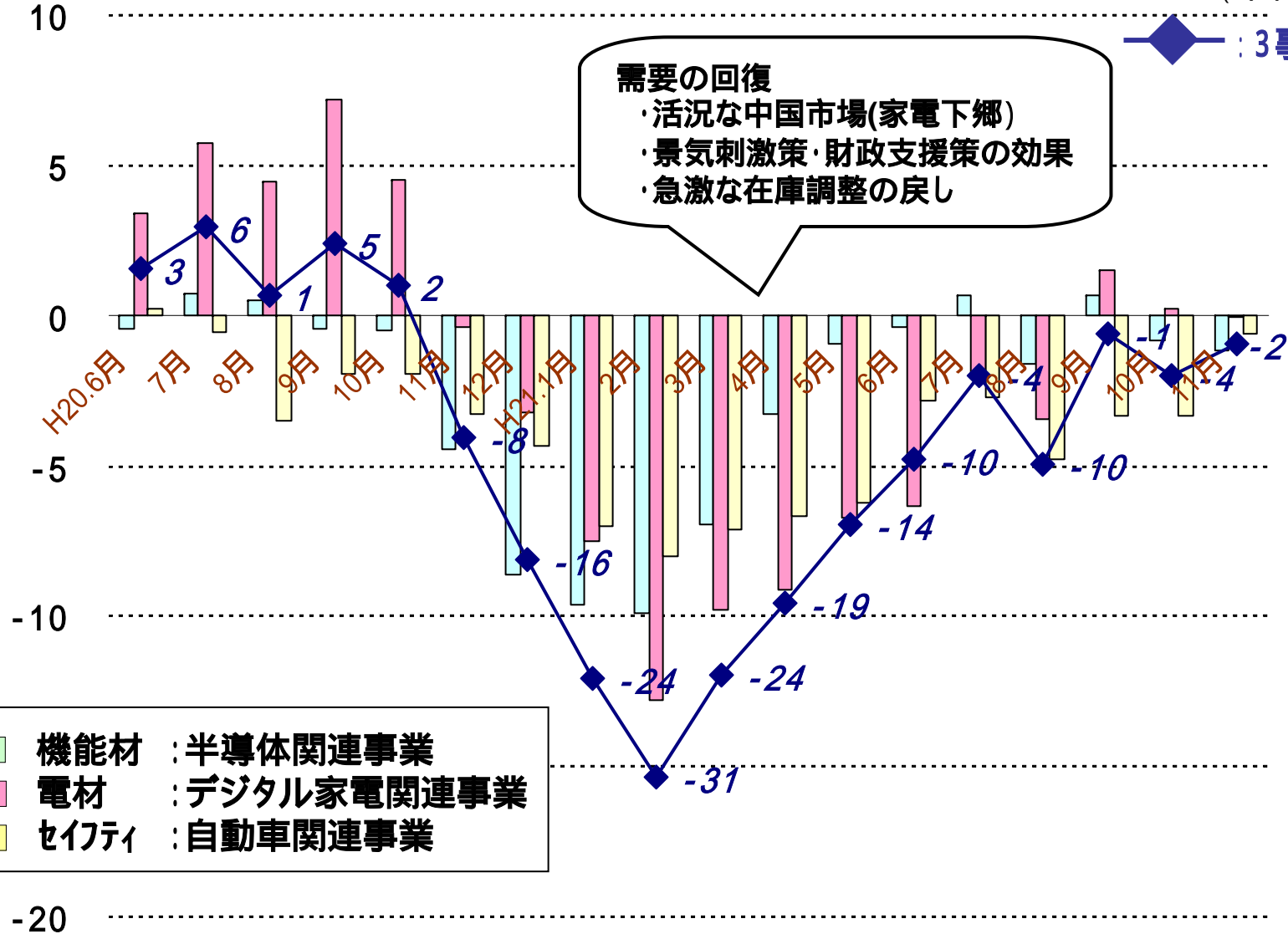


急減速事業の回復

月度売上高 対平成19年月平均

(単位:億円)

◆ : 3事業合計



- 機能材 : 半導体関連事業
- 電材 : デジタル家電関連事業
- セイフティ : 自動車関連事業

売上総利益率の改善 = 4.6ポイント

世界的すきま発想。



(単位:億円)



	金額
売上高の減少	44



売上 総利益 増減	. 売上の減少による減	15	
	. 事業構成比の変化による増	20	医薬の構成比アップ (30 → 36%)
	. 原価率の引下げによる増 価格差異(売価 & 原料価格) 製品構成 不採算製品の整理	12	原価率ダウン(3.1P) 機能材 触媒 色材 アグロ
	差引 増減	16	増加: 医薬、機能材 減少: 電材、色材、触媒、 セイフティ、アグロ

【参考】 高 ← 売上総利益率 → 低
 医薬 触媒 電材 アグロ 色材 機能材 セイフティ

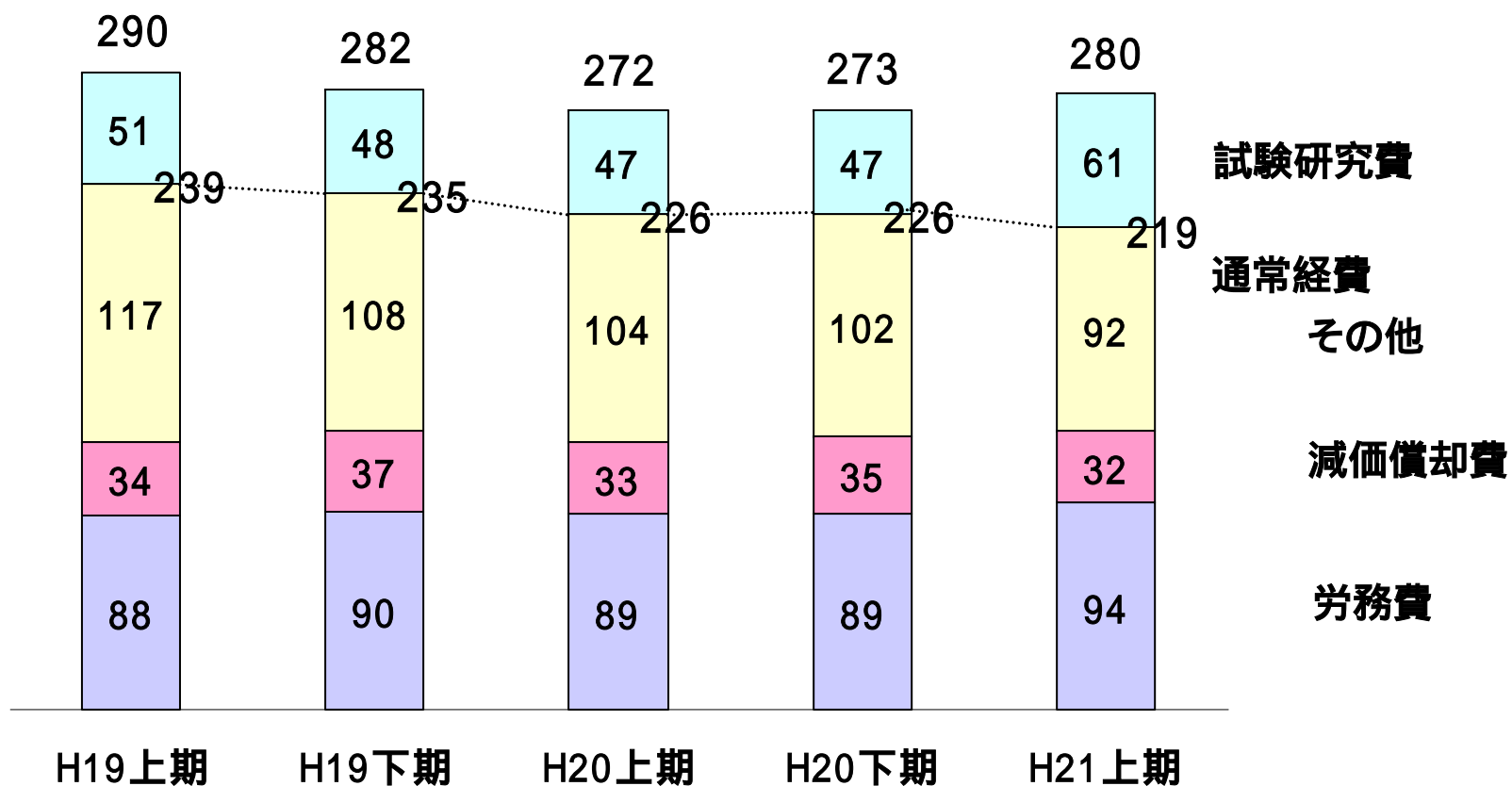
通常経費の抑制

世界的すきま発想。



(単位:億円)

単体及びパラテクノ(単体)

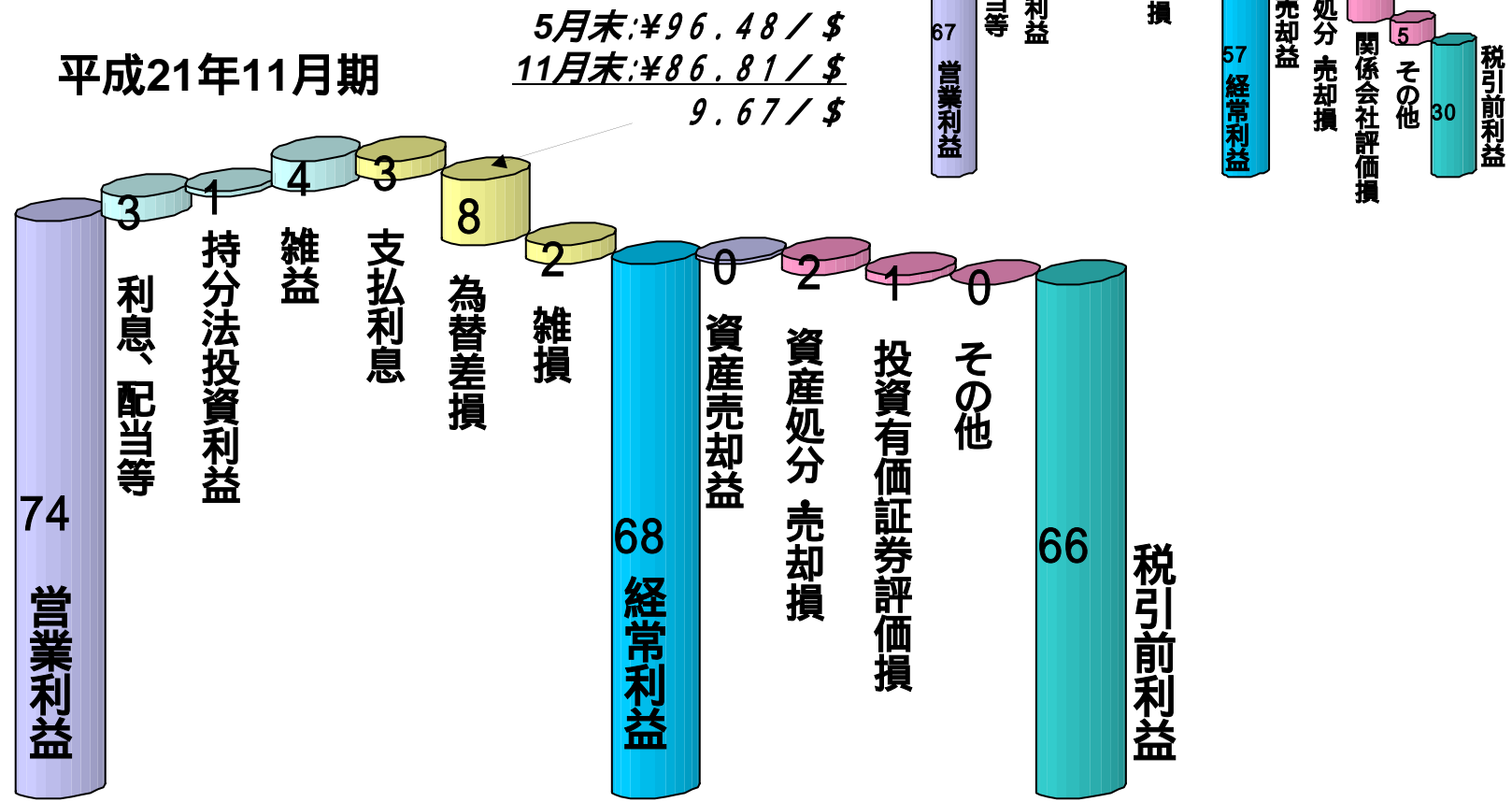


営業外損益 & 特別損益



(単位:億円)

参考:平成20年11月期

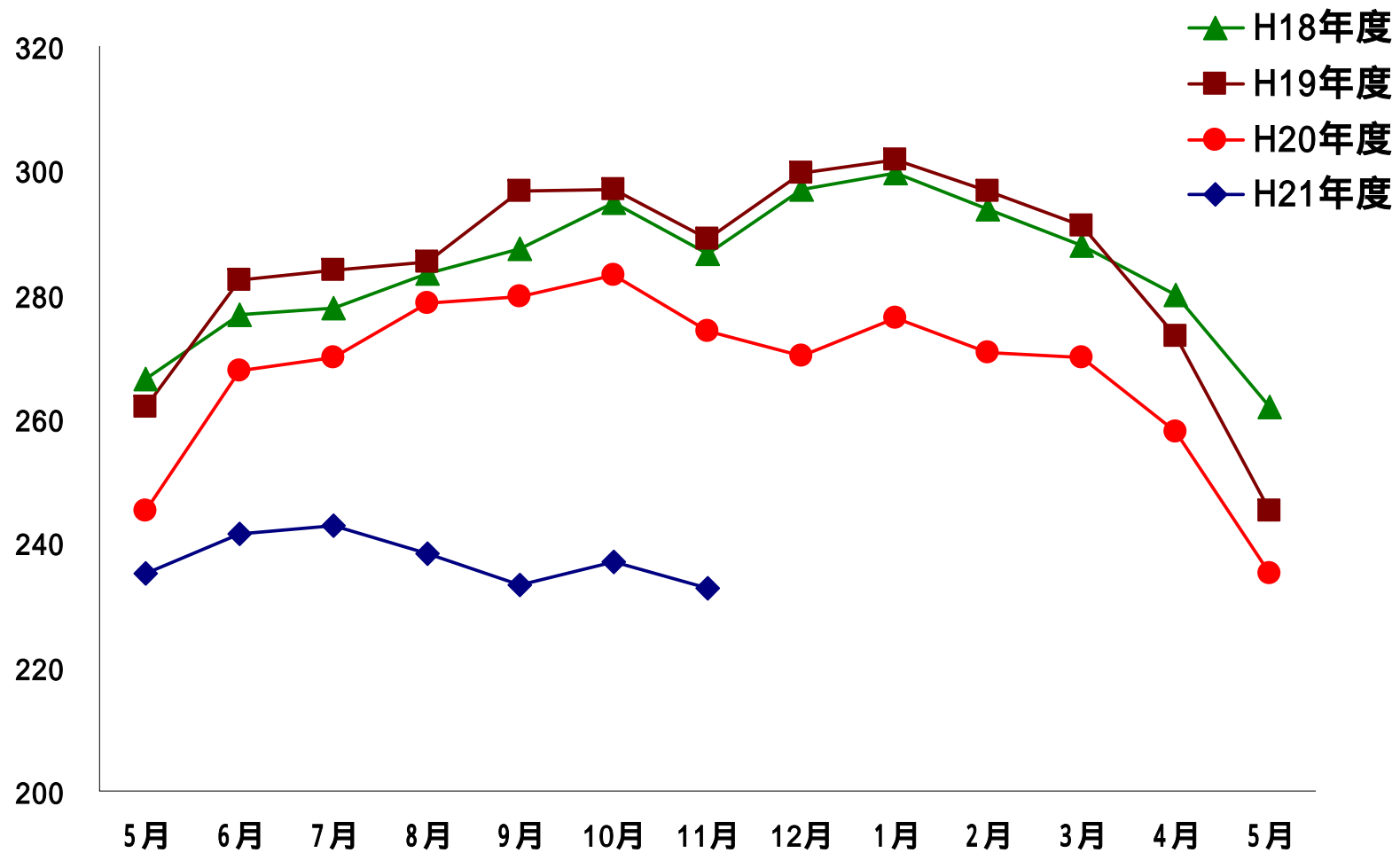


棚卸資産の削減および平準化

世界的すきま発想。

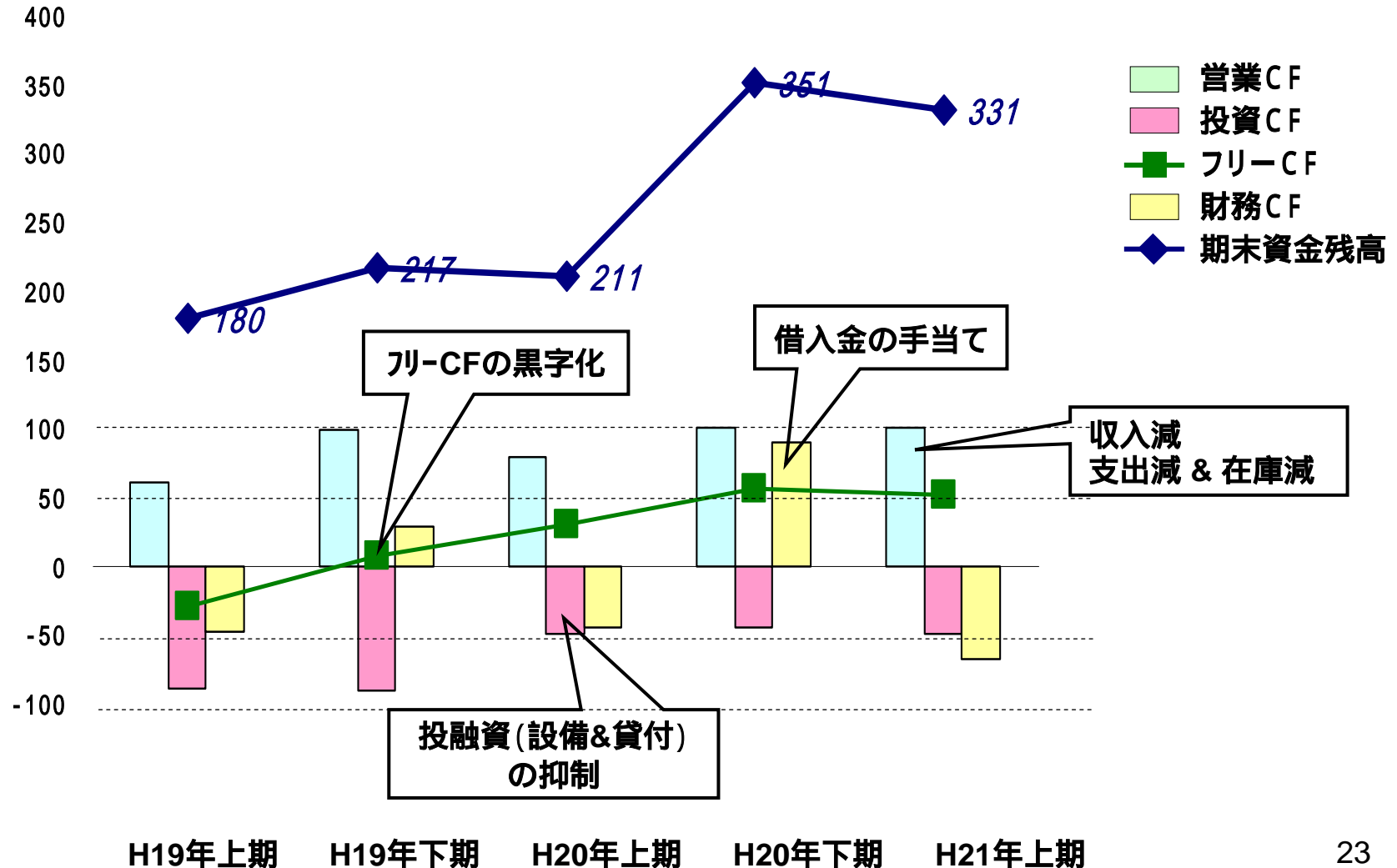


(単位:億円)



手元資金の水準を維持：連結キャッシュフロー

(単位：億円)



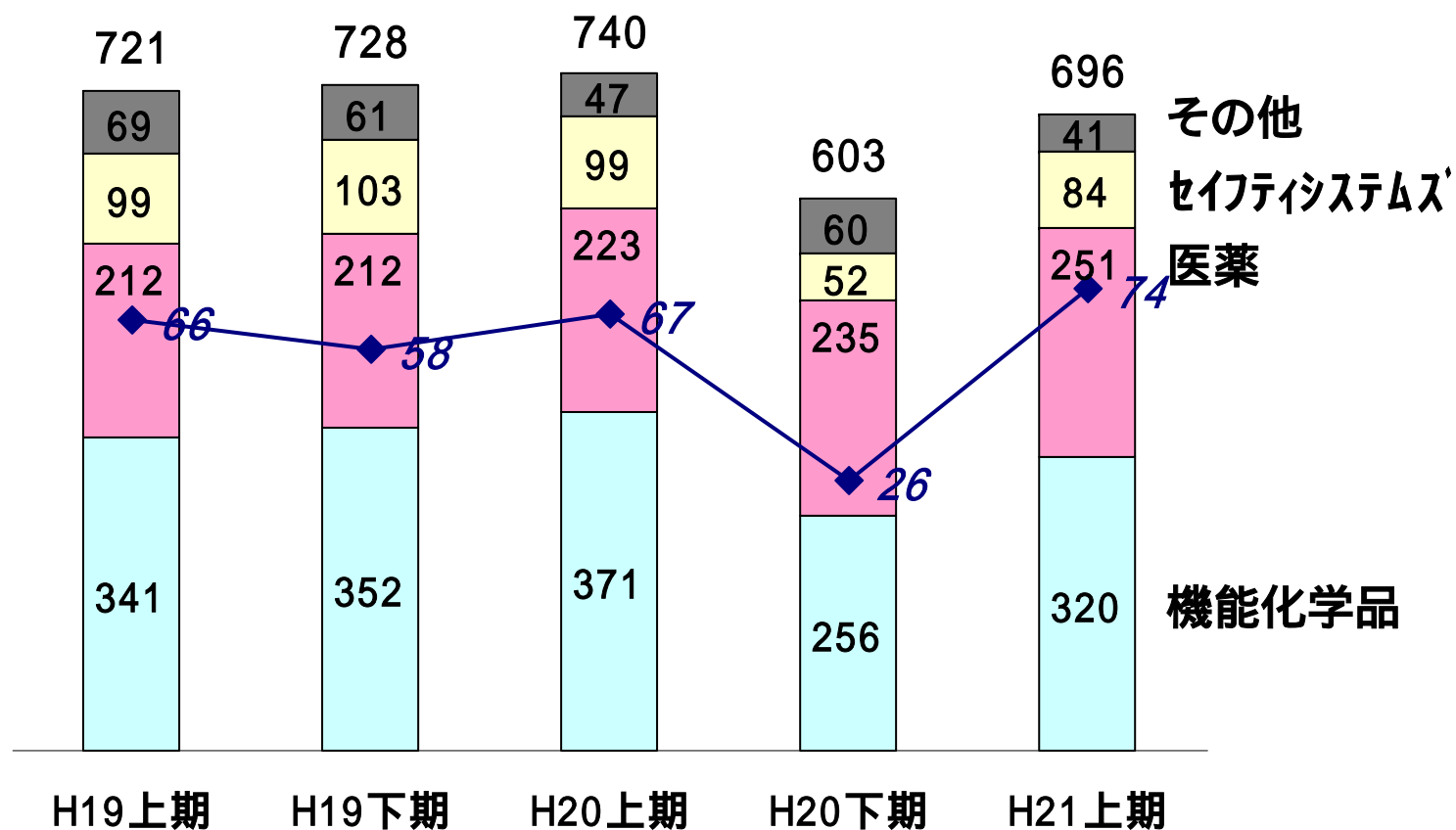
連結売上高・営業利益推移(セグメント別)

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

◆ : 営業利益



連結売上高・営業利益推移(会社別)

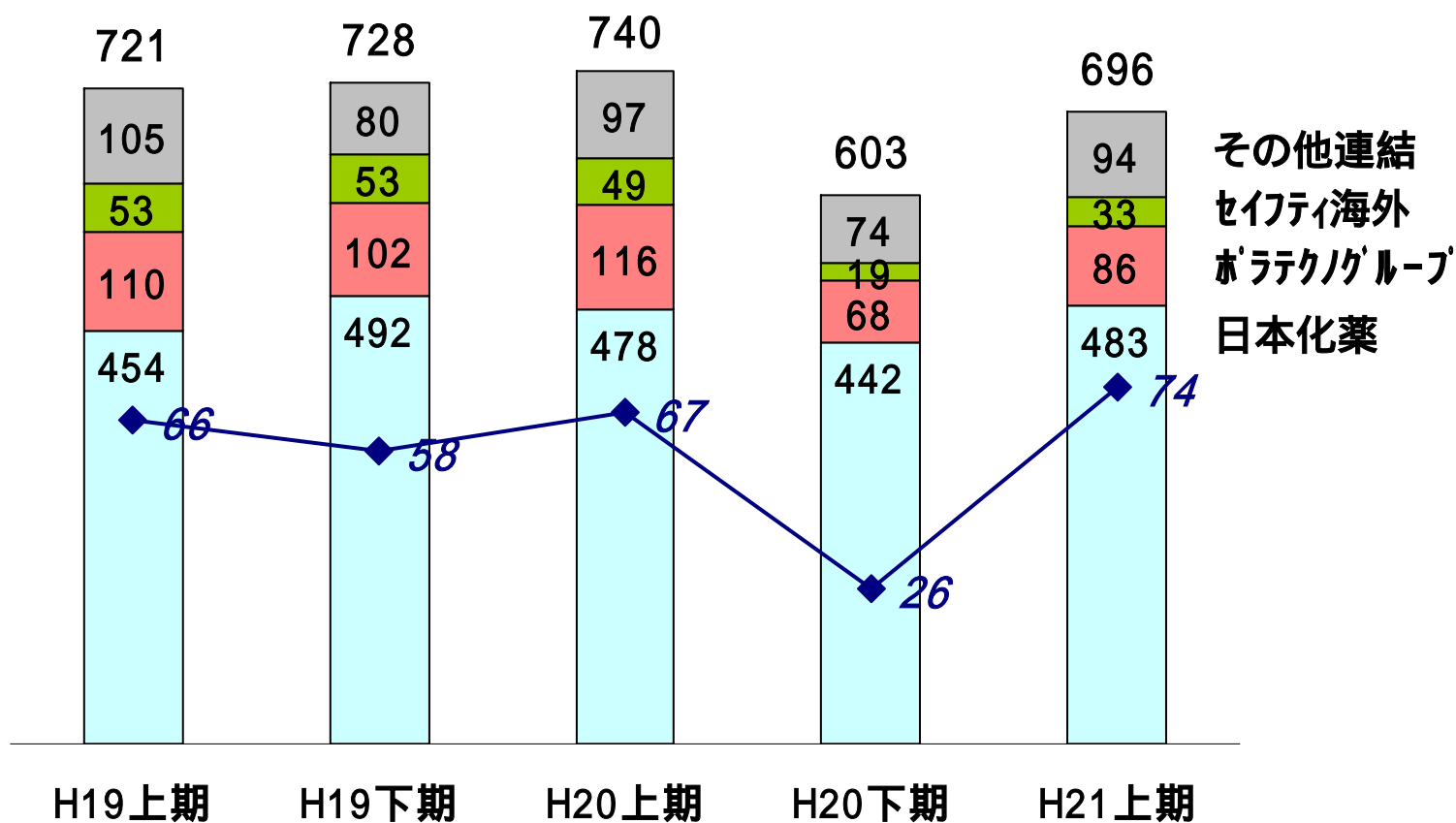
(各区分の売上高は消去後)

世界的すきま発想。



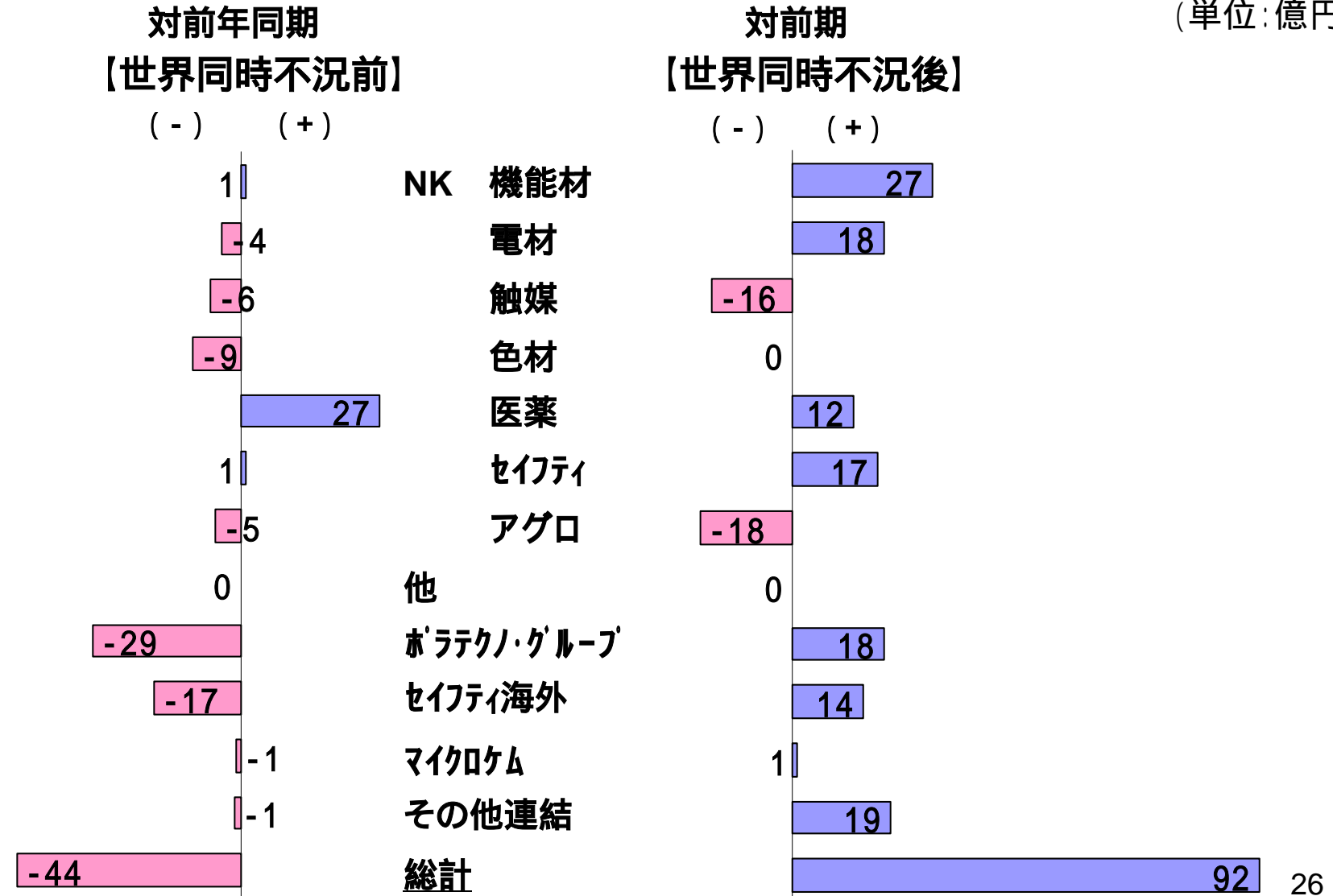
(単位:億円)

◆ : 営業利益



連結売上高 対前年同期 及び 前期差異

(単位:億円)

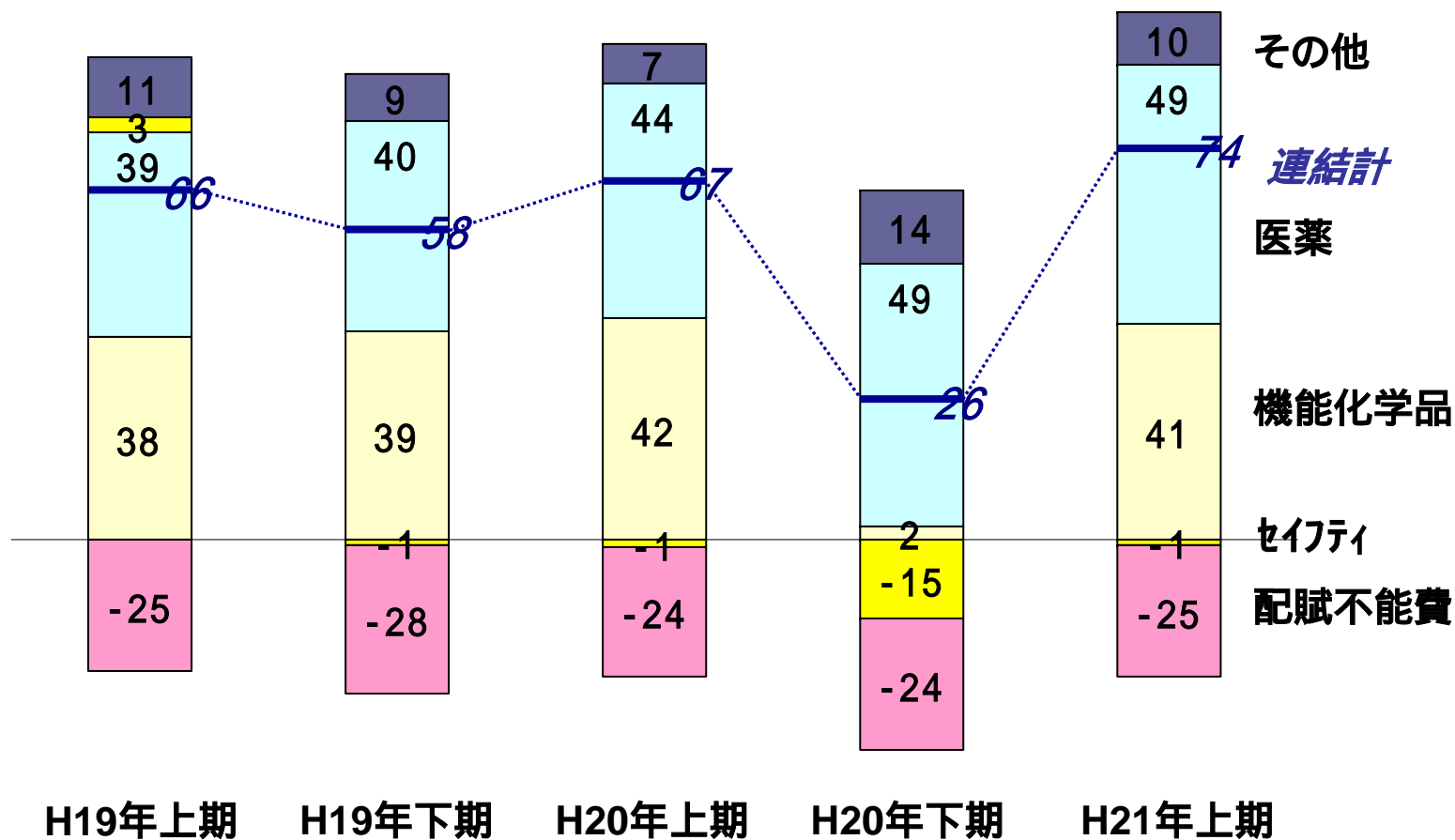


連結営業利益推移

世界的すきま発想。



(単位:億円)



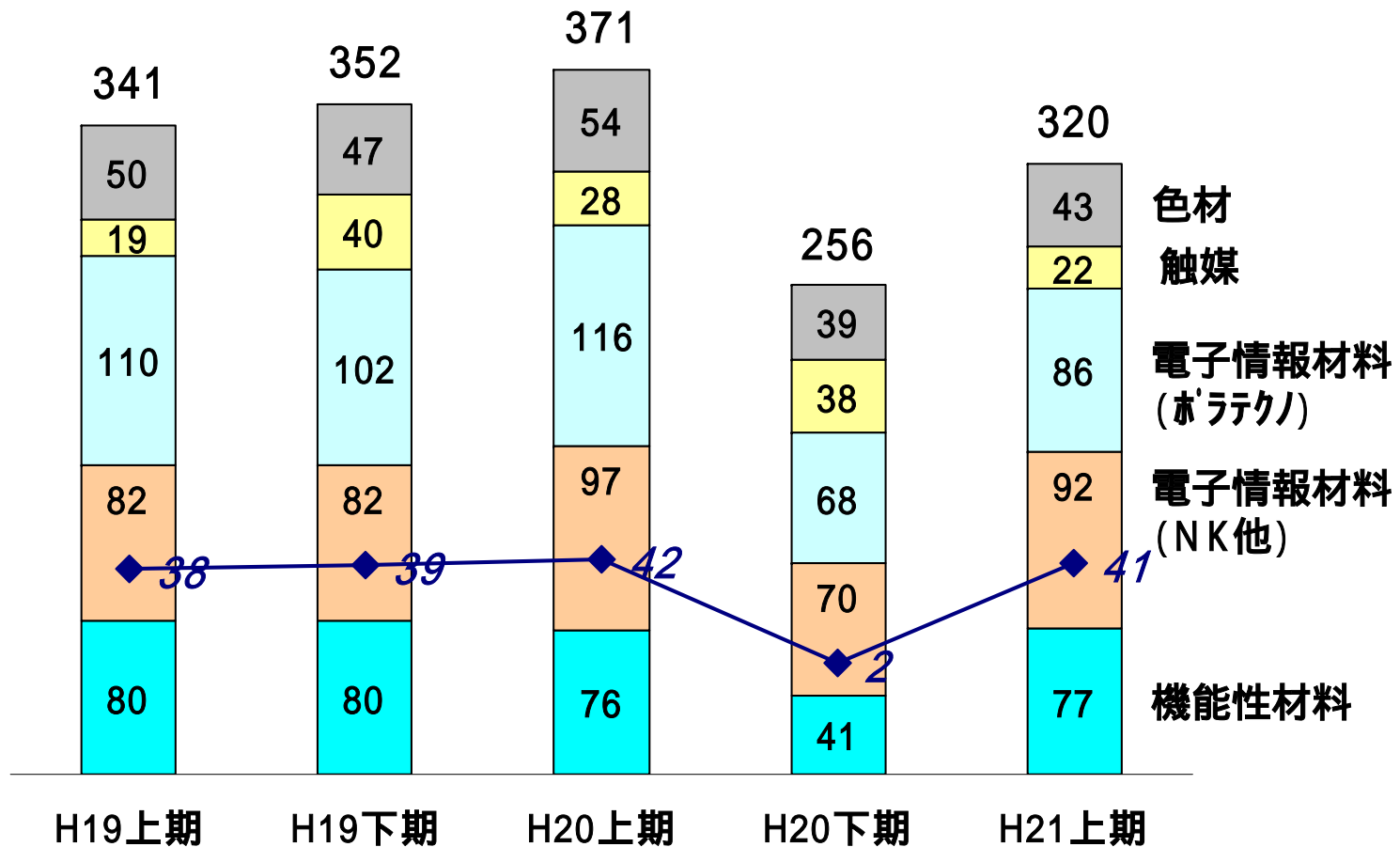
売上・営業利益推移 機能化学品事業

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

◆:営業利益



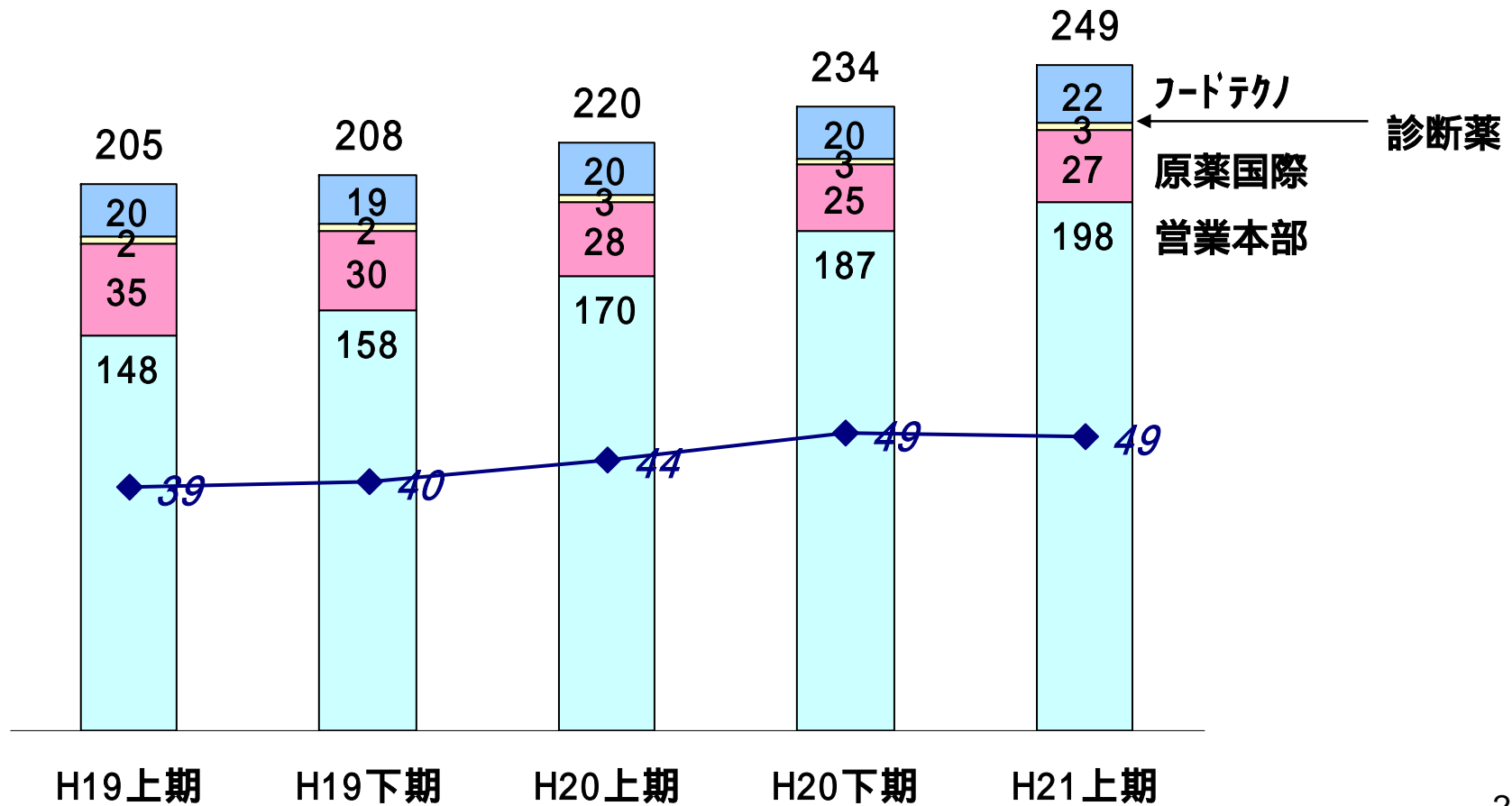
売上・営業利益推移 医薬事業（消去前）

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆:営業利益



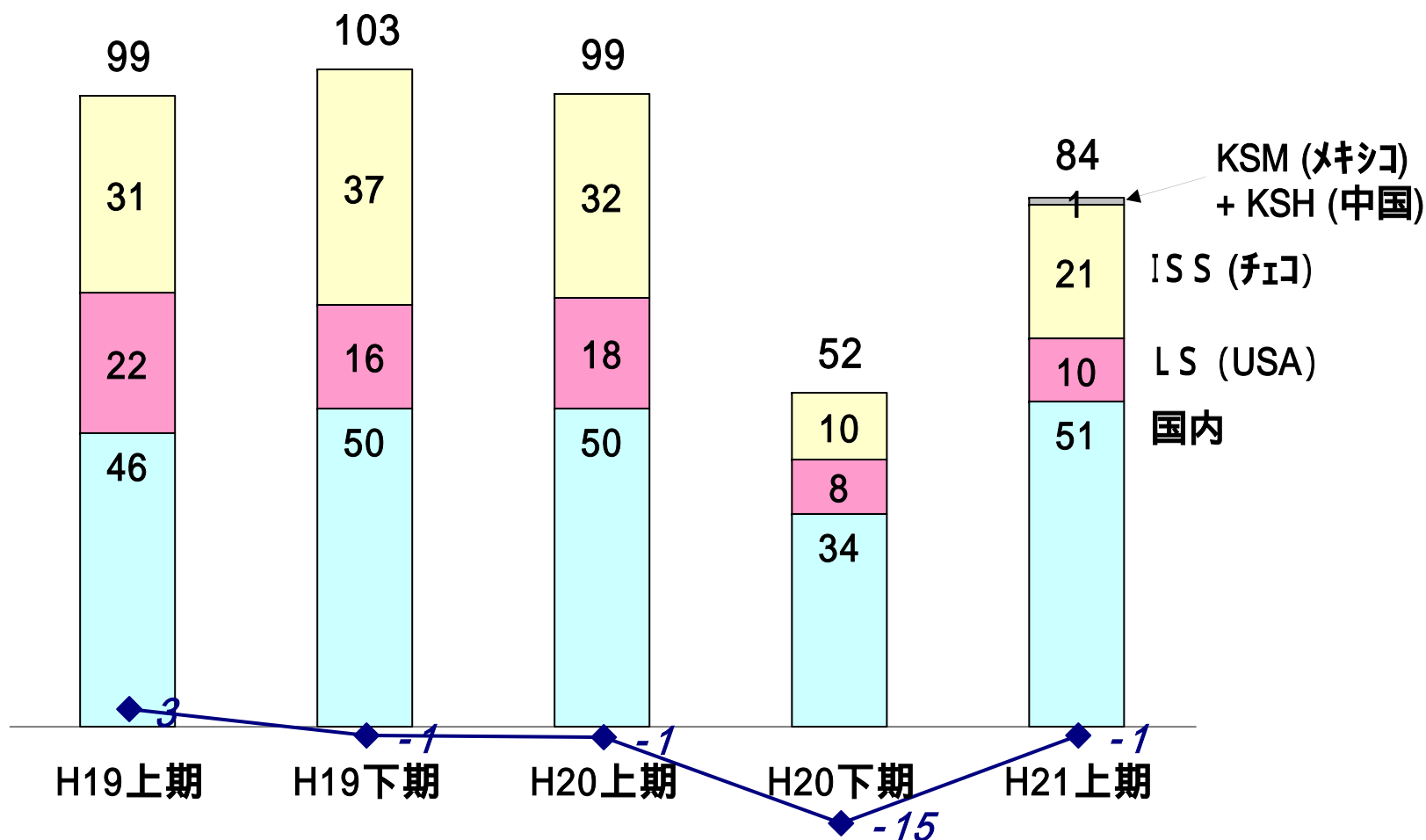
売上・営業利益推移 セーフティシステムズ事業

世界的すきま発想。



(単位: 億円)

◆ : 営業損益



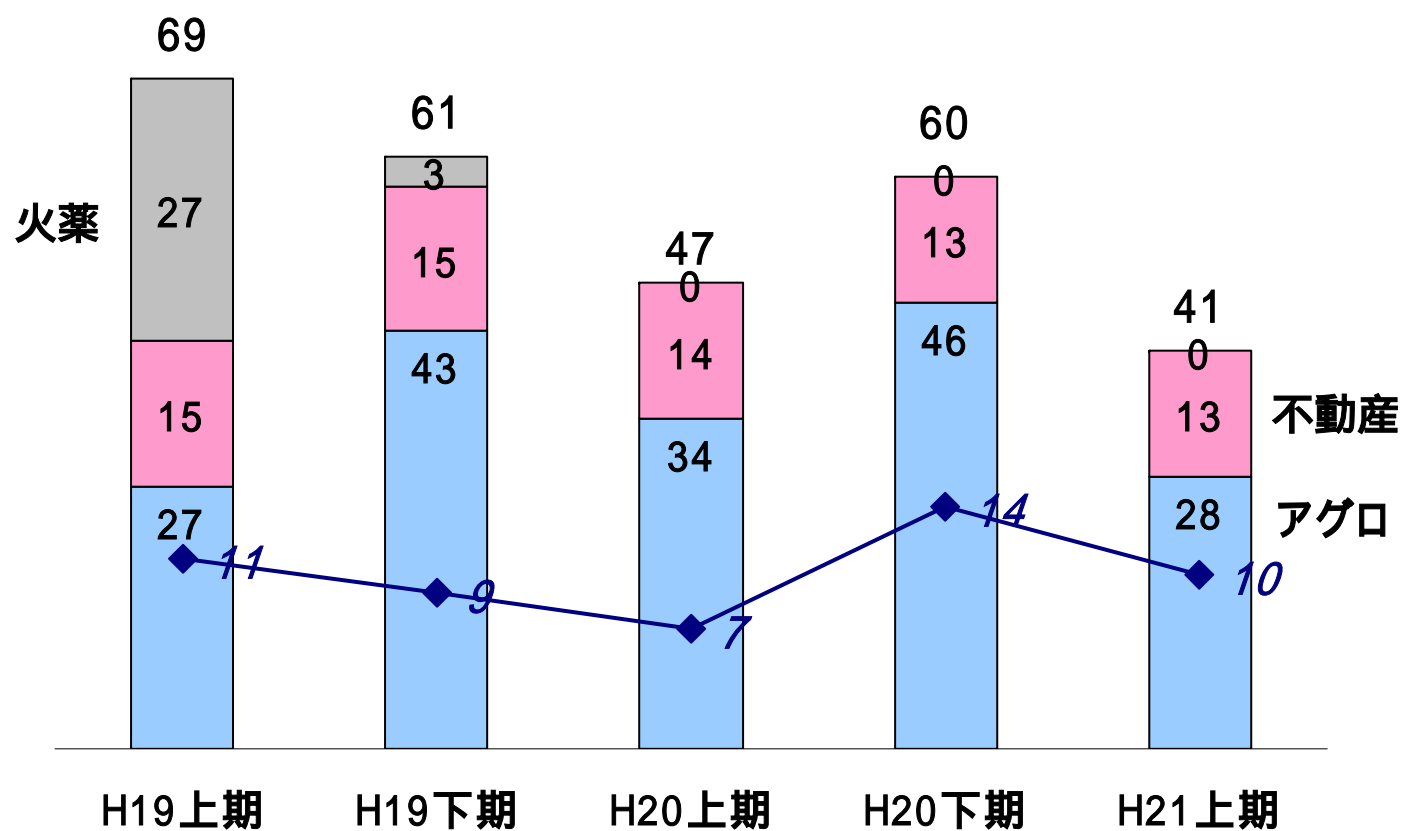
売上・営業利益推移 その他事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆:営業利益



2010年5月期下半期業績予想

【基本戦略】

年初計画における戦略の踏襲

- ・利益重視の事業運営
- ・グループ経営の推進

中計に向けて事業基盤の整備

2010年5月期下半期 連結損益

世界的すきま発想。



(単位:億円)

	実績			計画 H21下	増減	
	H19下	H20下	H21上		対H20下	対H21上
売上高	721	603	696	704	100	8
売上品原価	455	390	421	435	44	14
%	63.1%	64.7%	60.4%	61.8%		
売上総利益	266	213	275	269	56	7
販管費	201	187	202	203	16	1
営業利益	66	26	74	66	40	8
営業外損益	-9	-2	-5	-1	1	4
経常利益	57	24	68	65	41	4
特別損益	-8	15	-3	2	13	4
税引前利益	49	39	66	67	28	1
法人税等	21	22	28	25	3	3
少数株主利益	4	-3	1	3	6	2
当期純利益	24	19	37	38	19	1

対前期では減益に

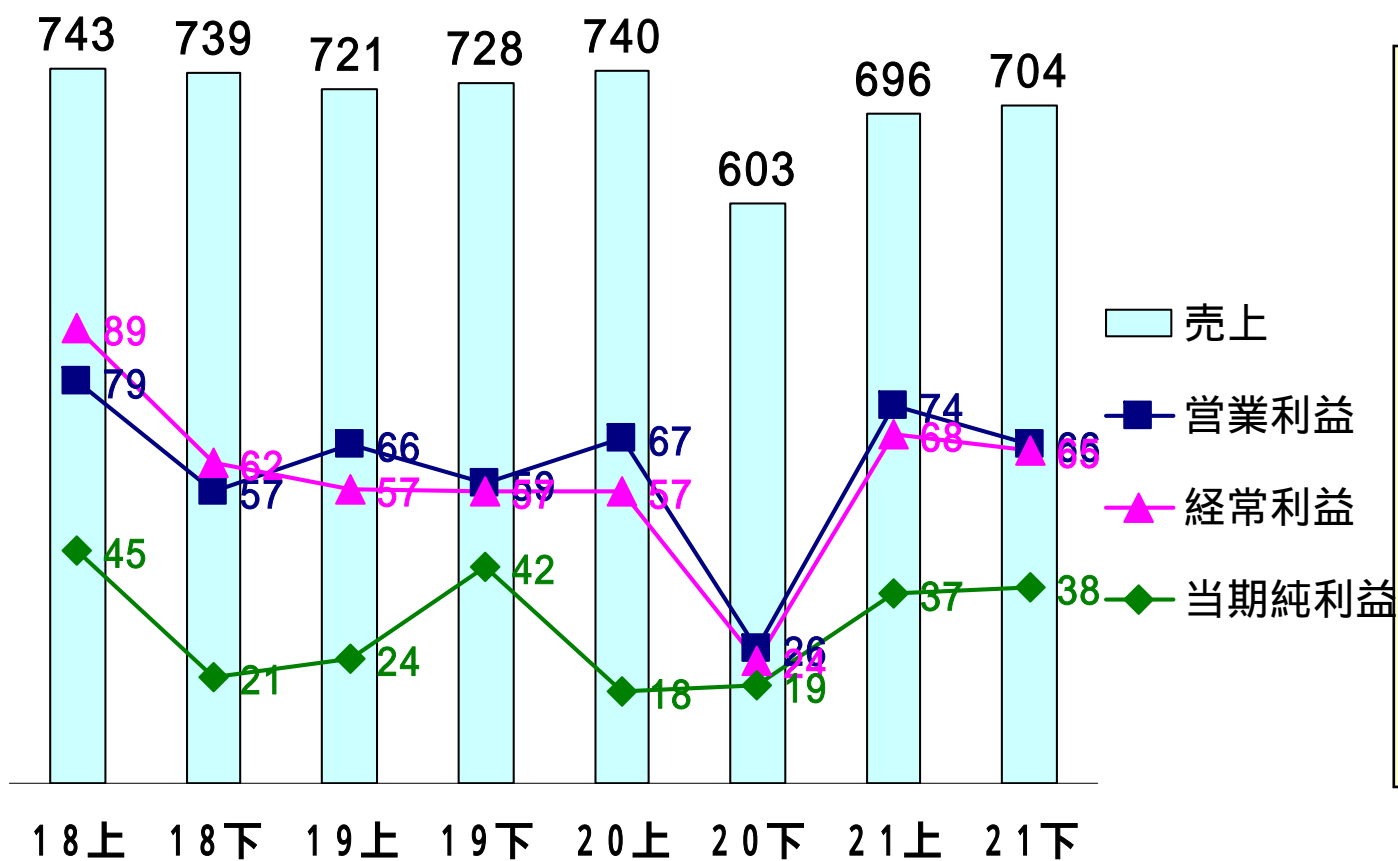
半期業績推移

世界的すきま発想。



(単位:億円)

収益は最悪期を脱したものの、先行きは不透明



【懸念材料】

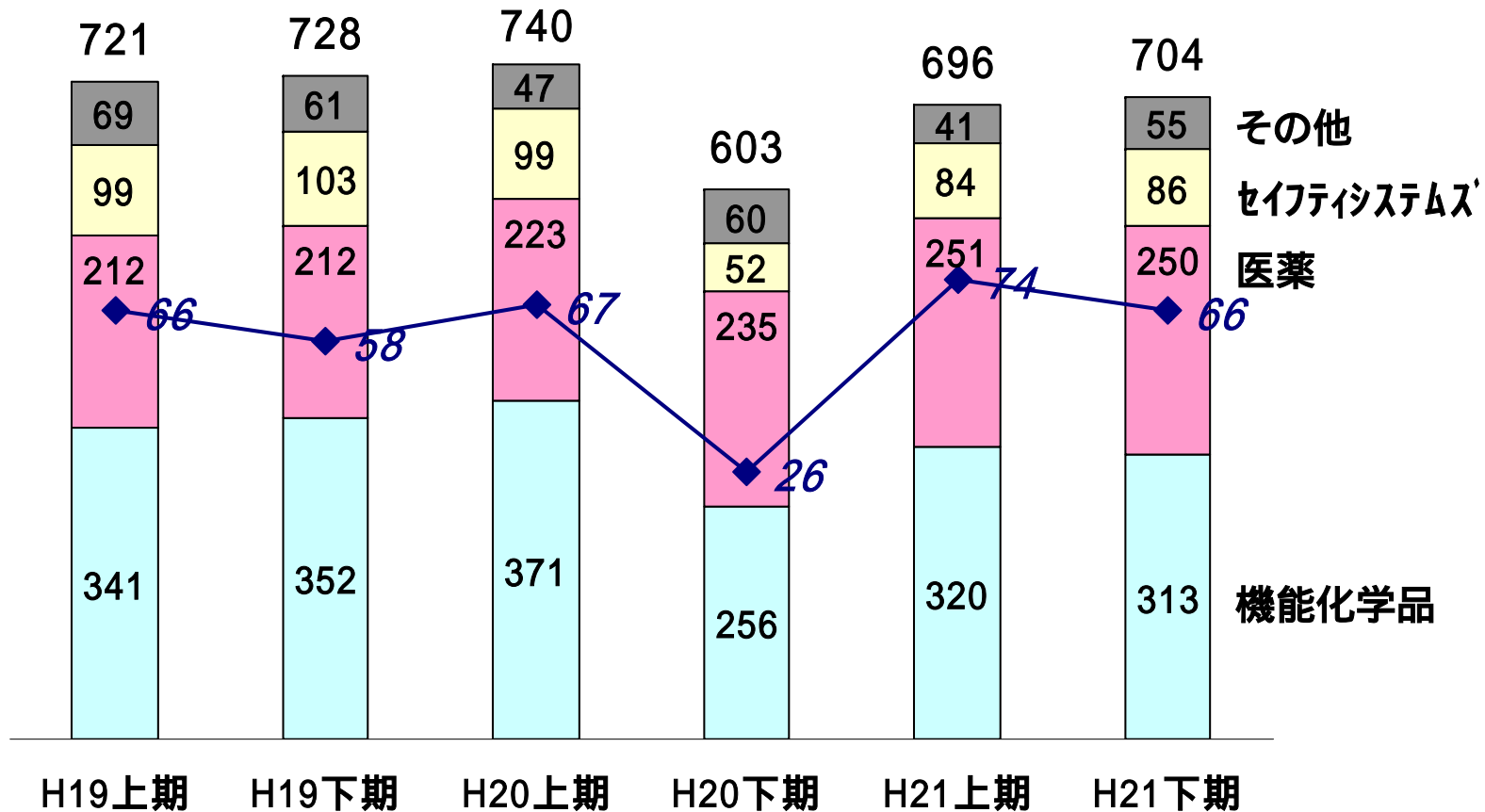
- ・薬価改定
- ・需要の息切れ
中国の成長にブレーキ
景気刺激策の打切
在庫調整
- ・原材料の上昇
- ・デフレ
- ・円高、株安

連結売上高・営業利益推移(セグメント別)

(各区分の売上高は消去後)

(単位:億円)

◆ : 営業利益

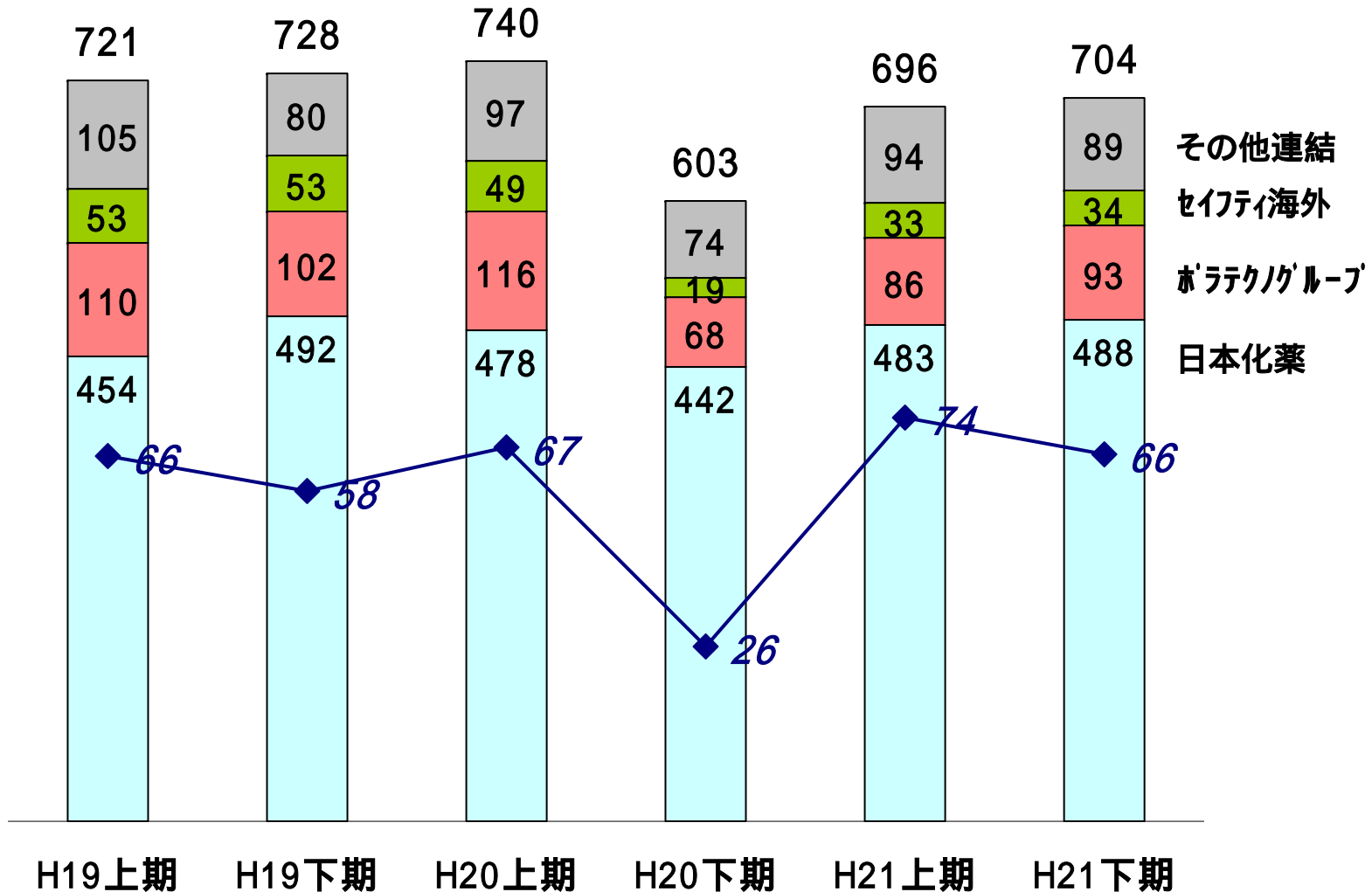


連結売上高・営業利益推移(会社別)

(各区分の売上高は消去後)

(単位:億円)

◆ : 営業利益

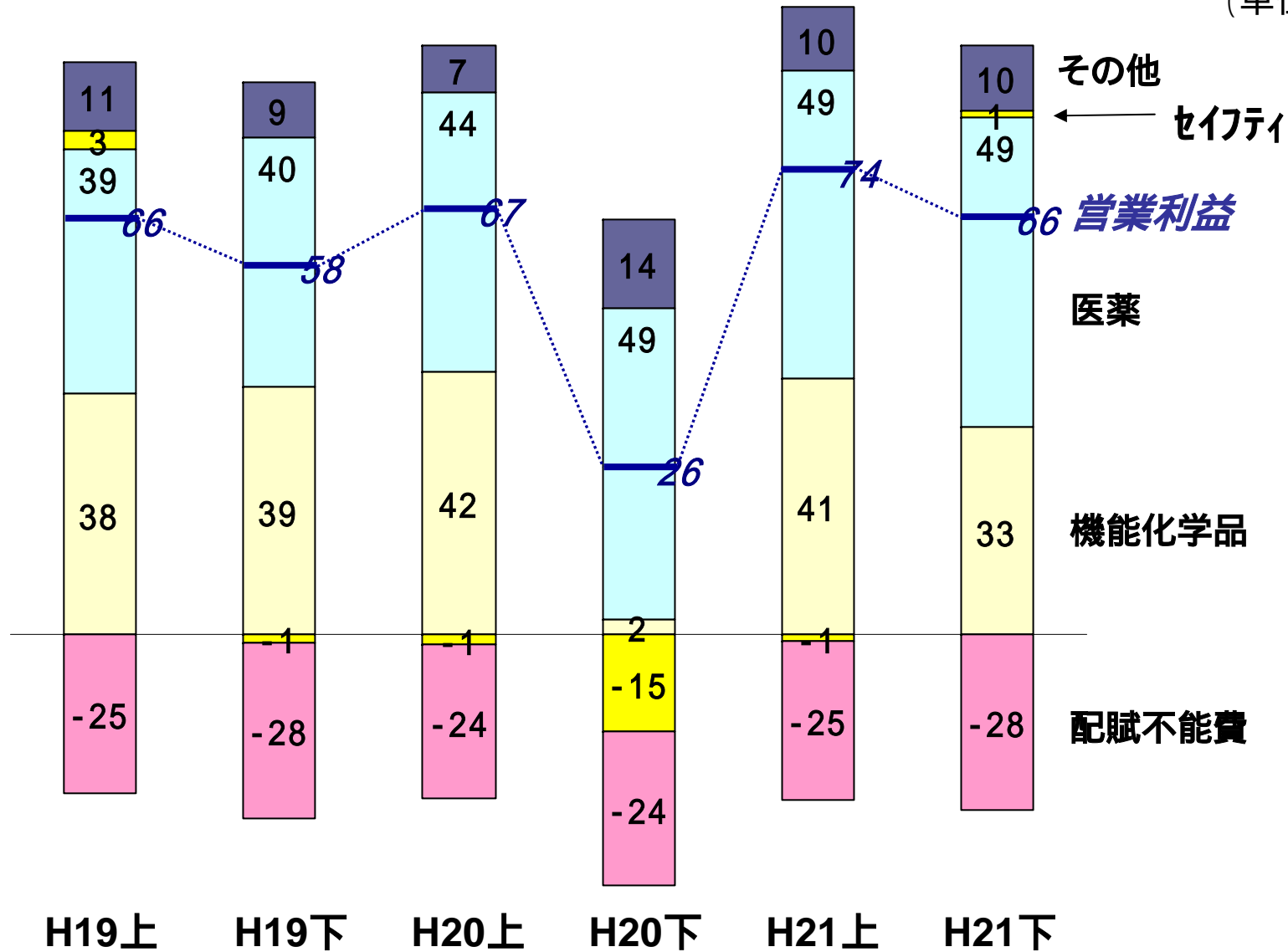


連結営業利益推移

世界的すきま発想。



(単位:億円)



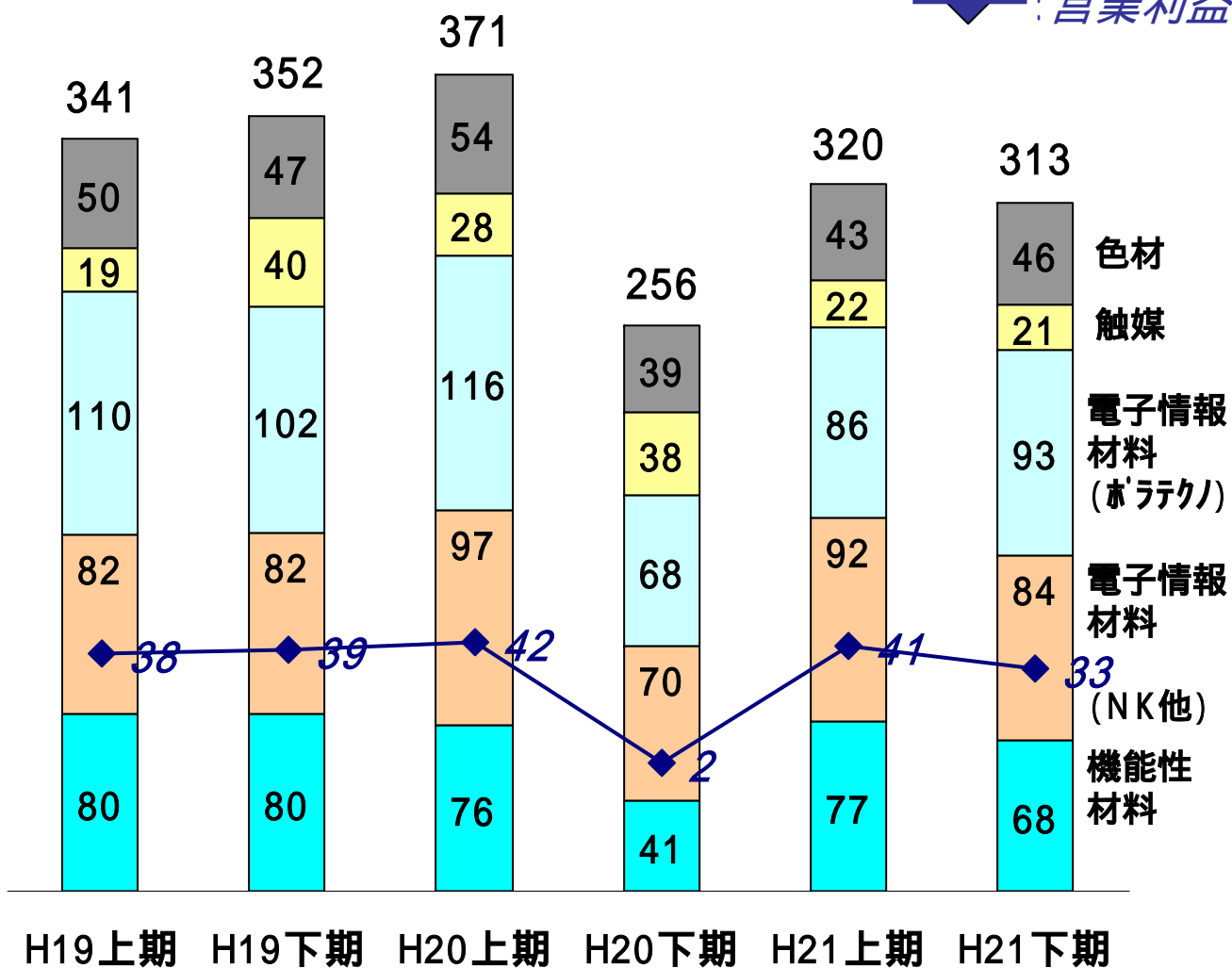
売上・営業利益推移 機能化学品事業

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

◆: 営業利益



更なる「事業仕分け」

- ・推進事業の加速
- ・再構築事業の対策
- ・不採算事業・製品の整理

中国ビジネス強化

- ・市場としての中国
- ・生産サイトとしての中国

次なる成長ドライバーの創出

- ・ホストNC3000
- ・ホストインクジェット色素
- ・ホストPDP用フィルム
- ・ホストC3触媒

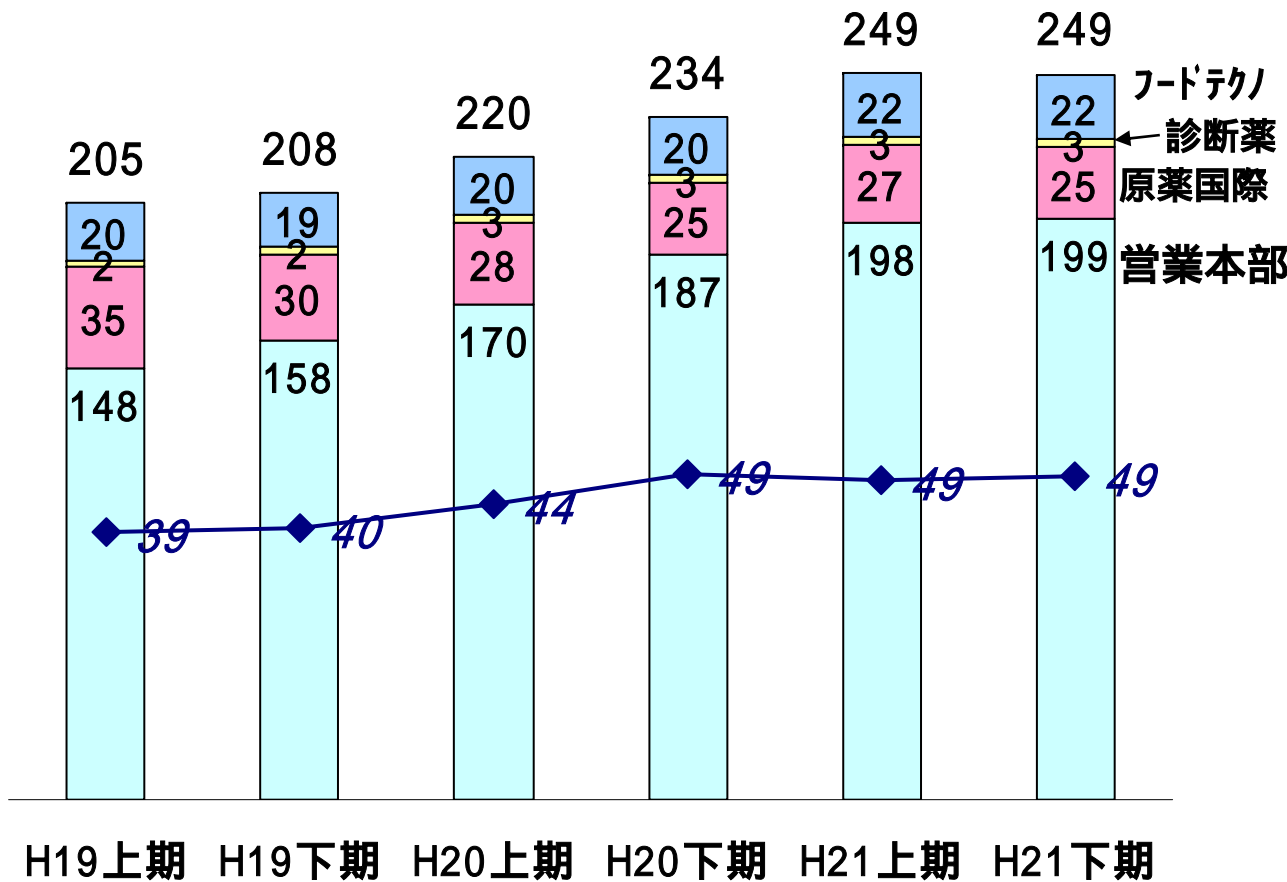
売上・営業利益推移 医薬事業 (消去前)

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆ : 営業利益



薬価改定への対応

GE抗がん剤のシェア最大化

新製品開発の促進

- ・ミセル化抗がん剤
- ・多様な提携によるパイプラインの充実

生産体制の整備

- ・製品のコストダウンと安定供給
- ・開発品の生産体制の構築

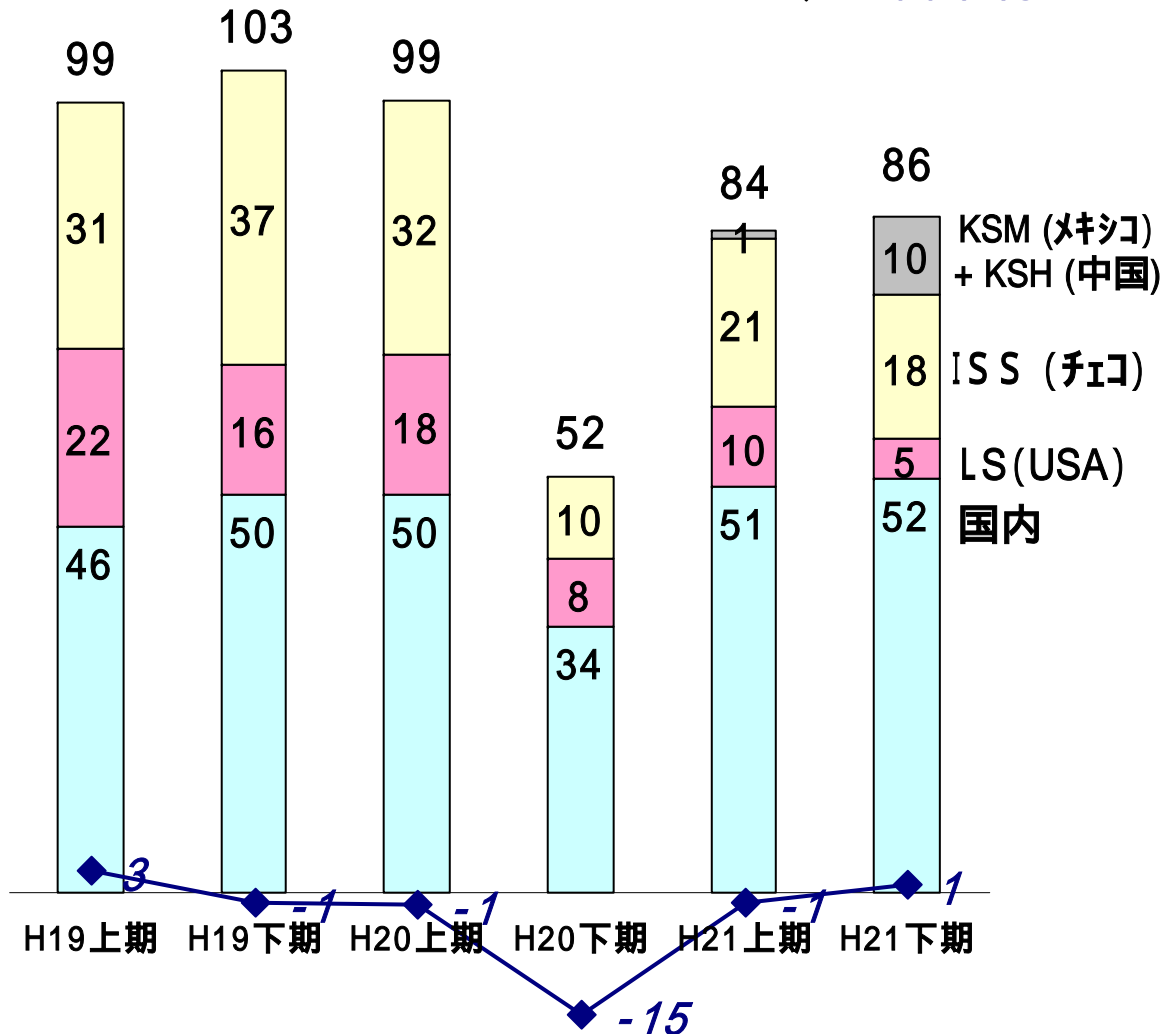
売上・営業利益推移 セイティシステムズ事業

世界的すきま発想。



(単位: 億円)

◆ : 営業利益



グローバルな生産・販売対応

- ・堅調なアジア市場への迅速な対応 (日本、中国、韓国)
- ・需要動向に対応可能な柔軟な生産体制 (欧米)

新工場の立ち上げ

- ・KSM: MGG生産のLSからの移管
- ・KSH: 主力工場へ向けての生産拡大

マザー工場としての姫路工場の役割強化

- ・開発機能
- ・生産・技術・品質保証機能
- ・グローバルな人材育成機能 (教育、研修)

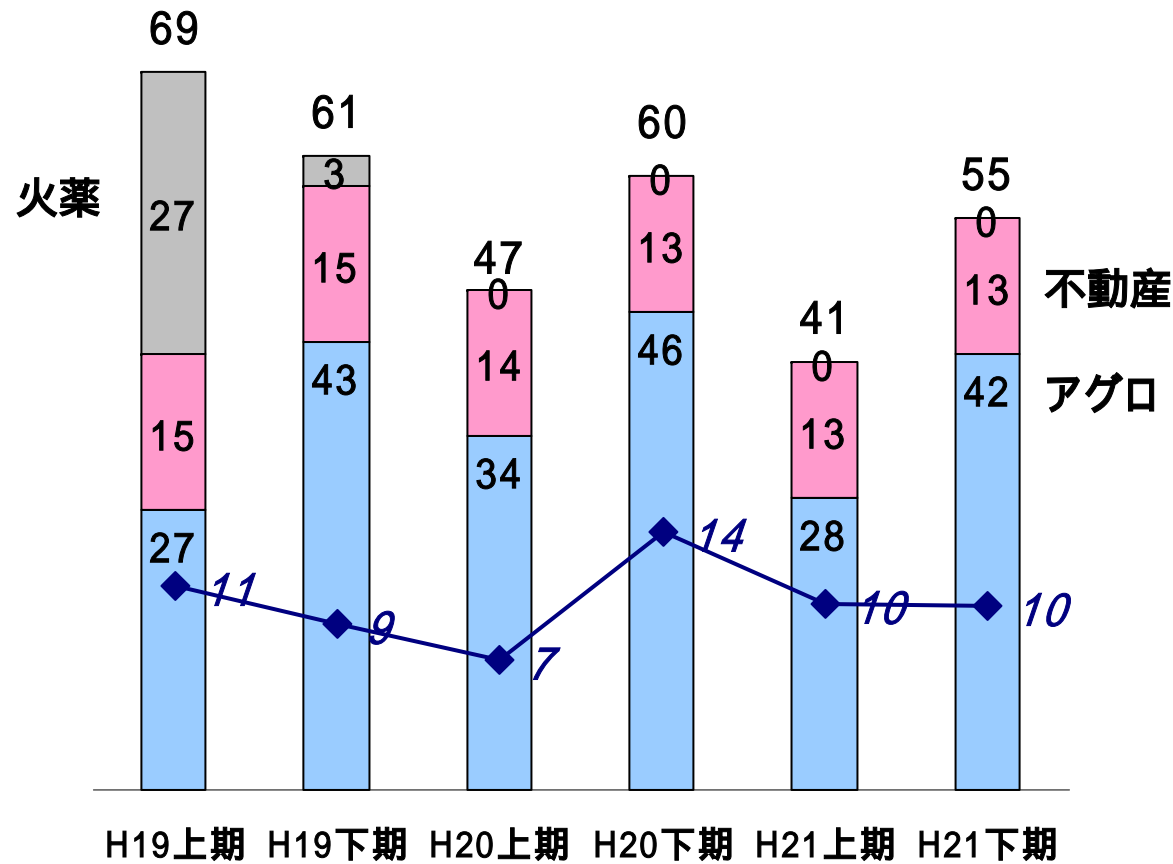
売上・営業利益推移 その他事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆:営業利益



アグロ事業の採算改善
 ・価格維持とシェア奪還
 ・安価原料の確保
 ・品質の確保と設備更新

世界的すきま発想。



2010年5月期年間業績予想

2010年5月期年間 連結損益計画

世界的すきま発想。



(単位:億円)

	H19年 実績	H20年 実績	H21年 計画	前年 差異	
				額	率
売上高	1,449	1,344	1,400	56	104.2%
売上品原価	932	871	856	16	98.2%
%	64.3%	64.9%	61.1%		
売上総利益	517	472	544	72	115.3%
販管費	393	379	405	26	106.9%
営業利益	124	94	140	46	149.0%
営業外損益	-10	-13	-7	6	
経常利益	114	81	133	52	164.6%
特別損益	13	-12	-1	11	
税引前利益	127	69	132	63	191.6%
法人税等	54	36	53	18	149.9%
少数株主利益	7	-4	4	7	
当期純利益	66	37	75	38	202.3%

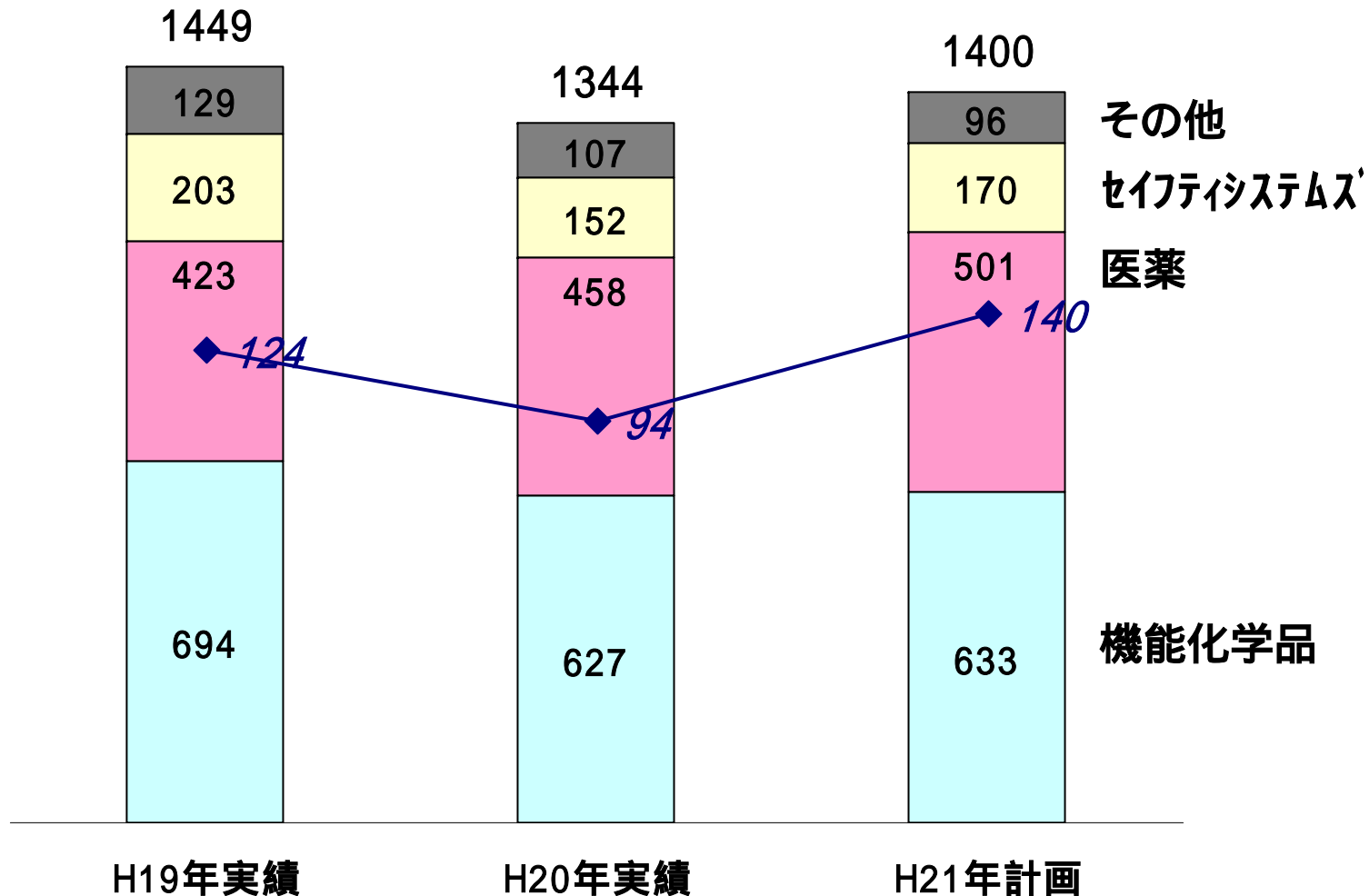
利益は一昨年のレベルにまで戻る

連結売上高・営業利益推移(セグメント別)

(各区分の売上高は消去後)

(単位:億円)

◆ : 営業利益



連結売上高・営業利益推移(会社別)

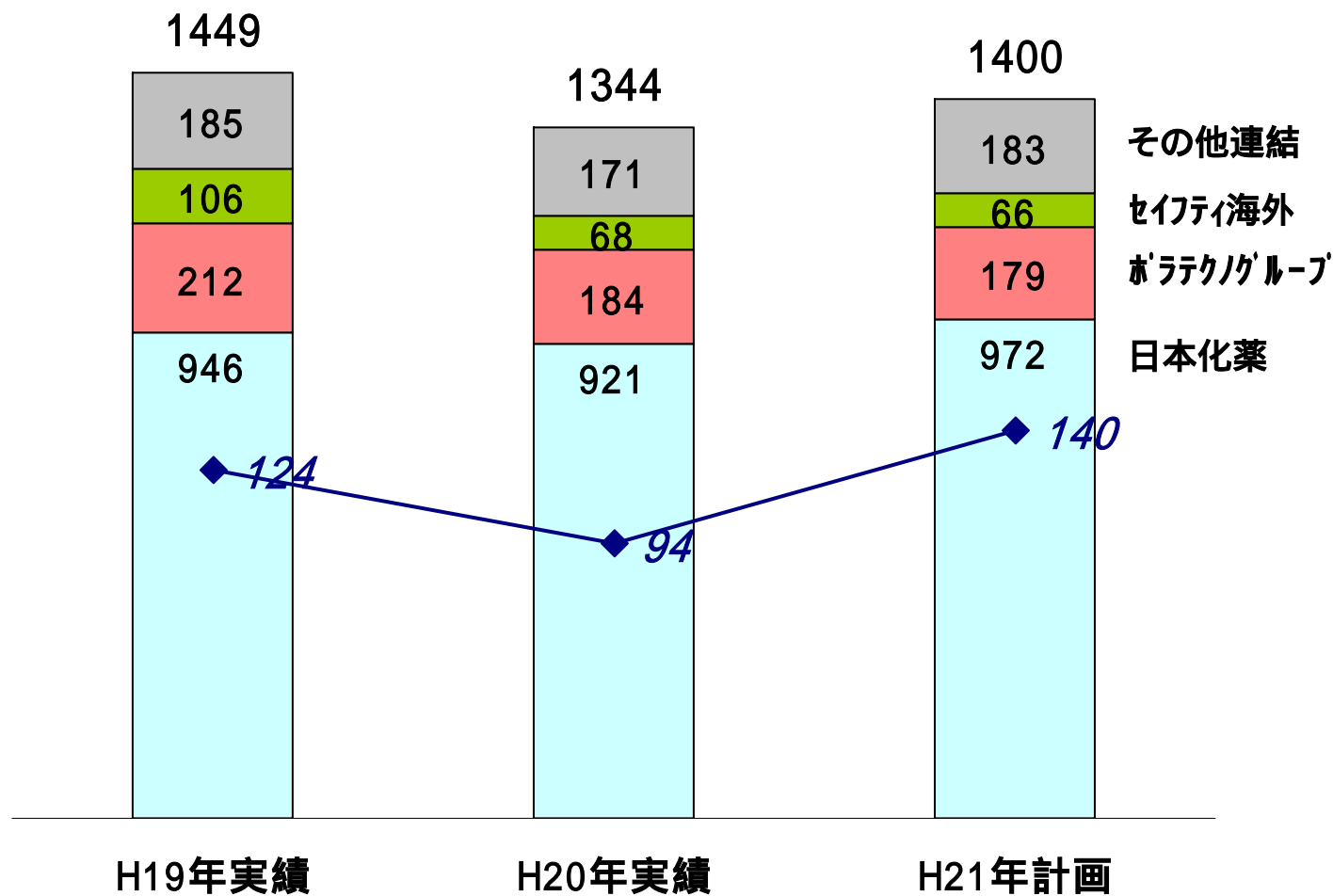
(各区分の売上高は消去後)

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆ : 営業利益

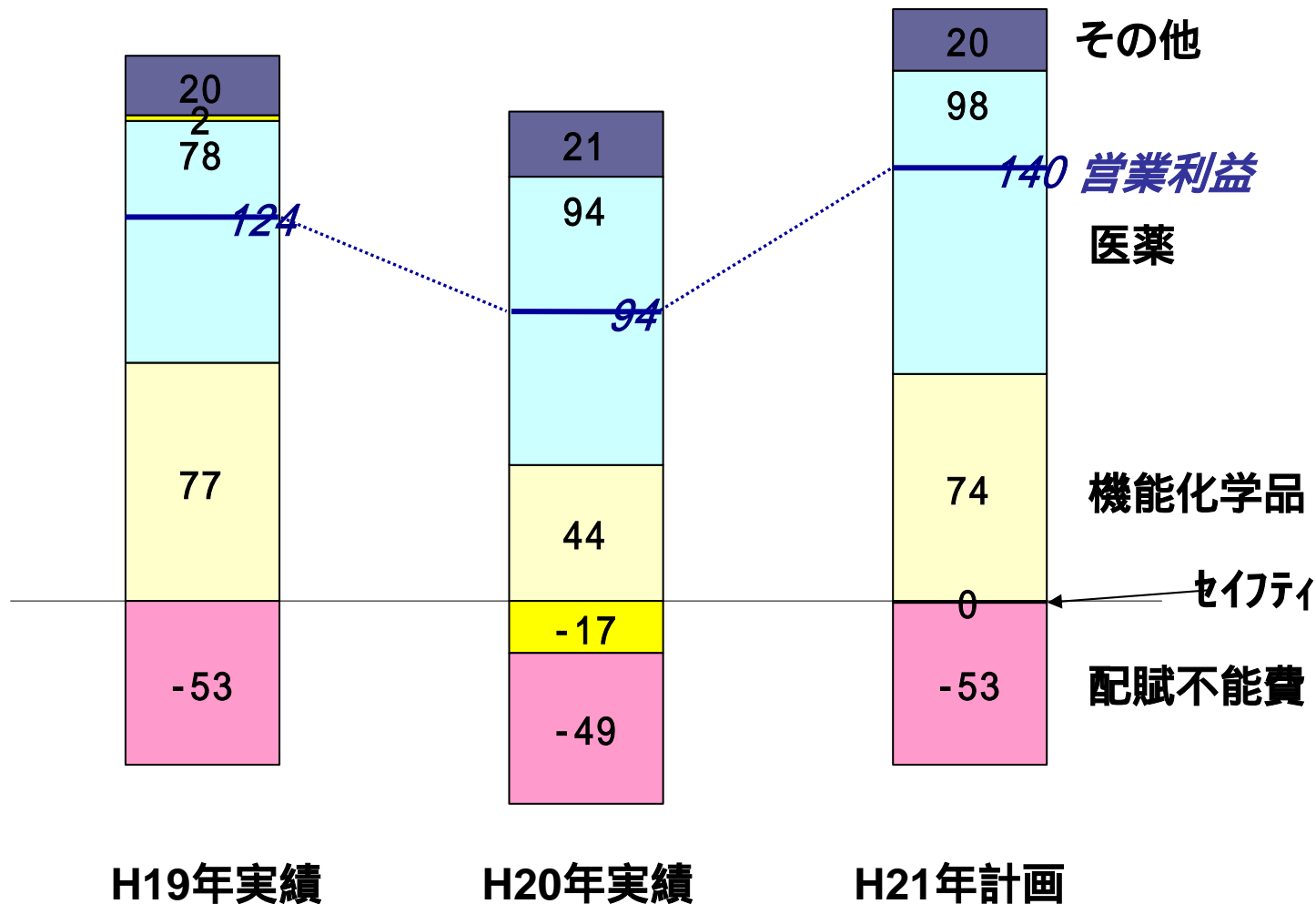


連結営業利益推移

世界的すきま発想。



(単位: 億円)

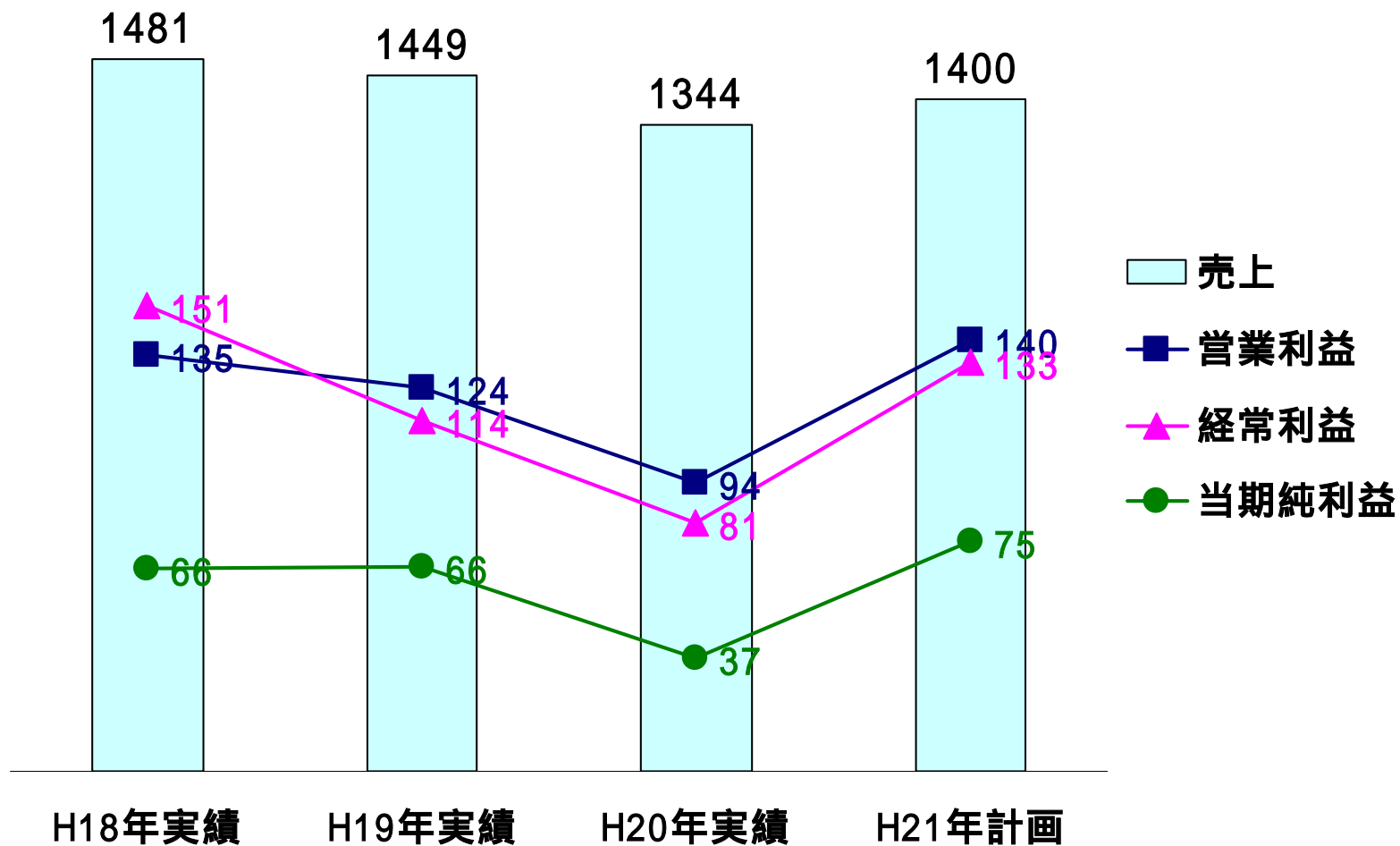


年間業績推移

世界のすきま発想。



(単位:億円)



医薬品新製品開発状況 医薬事業

世界的すきま発想。



治験薬記号(一般名) および剤型	予定される効能又は効果、 対象疾患名および症状名	開発段階		その他
		国内	海外(地域)	
NK012 (高分子ミセル化 カプトテン類)注射剤	大腸癌	第 相		
	乳癌、肺癌		第 相 (米国)	
NK105 (高分子ミセル化 パクリタセル)注射剤	胃癌	第 相		起源: ナノキャリア
NK211 (ノキテカン塩酸塩) 注射剤	卵巣癌	追加試験		起源: グラクソ・スミスクライン
NK911 (高分子ミセル化ドキ ソルビシン塩酸塩)注射剤	固形癌	第 相		起源: 東京女子医科大学
NKQ-01 (フェンタニル) 口腔粘膜貼付剤	癌性疼痛	第 相		起源: 救急薬品工業
PM CJ-9 (BCGコンノート株) 膀胱用注入剤	膀胱癌(再発予防)	申請		起源: サノフィパスツール
EO9 (アパジコン) 膀胱用注入剤	筋層非浸潤性膀胱癌	前臨床		起源: スペクトラム

Global "sukima" ideas

